を取ってるる響である。 で、常の山本氏は海がに時代 洲間原な火機さして帝国の顕楽に な」と、「常時の実その儘を現代に實行 監轄通の線形があることを認識と することは最早時勢に遅れてる ればならの。 関東軍に提示された な」 を取ってるる響である。 で、常の山本氏は海がに遅れてる ればならの。 関東軍に提示された な」 を取ってるる響である。 で、常の山本氏は海がに遅れてる ればならの。 関東軍に提示された な」 を取ってるを認識と、一

既機械と現金とを含して同じく八 ・ 実現等 ― 炭癜ご、満郷の有する ・ 実現等 ― 炭癜ご、満郷の有する

だけられてかった、ホールデインが、カームバニーの組織については が・コムバニーの組織については が、カムバニーの組織については

郷から分離しないためであると でが、炭膿を緩ぎ、液種と共に消 でが、炭膿を緩ぎ、液種と共に消

新子山炭礦とは除外されてぬる。 一般の濃暖炭礦及び煙窯と新買取の 一般の濃暖炭礦及び煙窯と新買取の

たのができる。株に上海を加め支那市場で別様ないのを表がないのも同然である。株に上海を加め支那市場のである。株に上海を加め支那市場のでは流洲

(日曜土)

武田兩中將

のであるが、陸間

が、陸機提出奏者祭は次の如きも 場も際際首他の許に陸橋の奏者案 場も 七日の食護短期切雑長よ 七日の食護短期切雑長よ

理その他滿洲國側要人なも懸訪す 三中料一行は沙儀執政、

十日着任後の動靜

寒殿に就任した佐藤、武田縣中縣一一日午前七時には井上中縣の一行「田(右)兩中將) (葛眞は佐藤(左)寒殿に就任した佐藤、武田縣中縣一一日午前七時には井上中縣の一行「田(右)兩中將) まるの (前)沙屋側妻 ) カモ原間

改組案と山条案

に一應の検討を試むる價値があると、又新規のはは特に具盤能であると、又新規のは、この問題を組上の

灰礦問題の重要性

合流統一を理想的方法ごす

新京にて

日笠芳太郎

合割ンナ!

立する以上は、一葉市での
本代製造の基幹能方針からも、
また資本的支配を可動される国
お工業に関係のる特殊事業とも
ても、常然関係のる特殊事業とも
でも、常然関係のる特殊事業とも
の機能な

立する以上は、一架地義の漏洲国合郷)を以て初くも炭幡會性を践

S



あす重役會議で

ネツト教授に脱電なる抗議ななすり・タイムス編輯長並びに終者デ

送迎しませう

司法研究會

凱旋部隊 入營部隊

> 九日午前九時半大連譯着 九日午前八時大連埠頭上陸

新資料整備

副總裁再び新京へ

# 界 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛 武 村 本 人刷印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲論社會式林所行發

### 綱意見 -後具體化 完成近き滿 鐵改組現地案

「新京電話」流線吹組案に跳了る は八日午前九時費はさで時速の途 は八日午前九時費はさで時速の途 に就いたが、脳東車では八日午前 た時半より髪線長室において引續。 地

小磯参謀長は

られてゐる

廿日頃上京

八田副總裁は總會迄に上京

新京特電一滿鐵吹組現地家七日 へき方法を引續さ研究すること、し深更に入り一先づ散館した、かくして在満谷機臓の諒解支持を受くべき現地家も日な蔵れた結果、いよいよ大綱に關して兩者の完全なる意見の一致を見るに至つた、今後は本問題を具體化蔵れた結果、いよいよ大綱に關して兩者の完全なる意見の一致を見るに至つた、今後は本問題を具體化 基本的數字再檢討 完全に成立する運びさなつ

野変の磁陸をなす等、しかして 現在の後系會社の成績が不良で 椰常製機師に見て居る この後系の磁性に関する新京會議の報告を體 で、餌ち蒸漑は、八田融線数と十減地事は 販沙汰されて居るが、深能すると 様楽親を許さざることより大體料で、田・長廣興参事と共に八日午後 ころによれば流鏃より提出された 悲観的数字を出してゐる田、長廣興参事と共に八日午後 ころによれば流鏃より提出された 悲観的数字を出してゐる田、長廣興参事と共に八日午後 ころによれば流鏃より提出された 悲観的数字を出してゐる田、長廣興参事と共に八日午後 ころによれば流鏃より提出された 悲観的数字を出してゐる との後系會談は配置に関する新京會談は七日 新京會談の 内容につい ては區々 及び新設さるべき諸子會社も同職問題に関する新京會談は七日 新京會談の 内容につい ては區々 大部分の會社が無配當なること 

傍系會社の業績に關し

の、正式の歌談が再び新京に赴くこれるべくいはゆる現地家の死爺と歌歌中の歌談が再び新京に赴くこれるべくいはゆる現地家の死爺を歌が中び新京に赴くこれるべくいはゆる現地家の死爺を歌が中び新京に赴くこれるべくいはゆる現地家の死爺を歌がかって歌談が再び新京に赴くこれるべくいはゆる現地家なる。 會社及び子會社の特殊の業績を如

の現地案が圓滿なる決定を見た上 大機圓滴に話はついたやうなも のだが、もう一度二三日の中に をあこさにならう、自分が楽ら れなければ誰か外の者が楽るこ さになるかも知れない、東京へ さいなるかも知れない、東京へ はやはり二十日の株主總會に間 に合ふやうに行くここになる

協議された改組案の内容には何等連の途についたが、八田副總裁は | 勝一行は八日午前九時野はまで時間 | おうまに移されるのもいまいよ切|
| 「「おうまに話」 | 消滅吹組紙目案の協 | 中央部に移されるのもいまいよ切|
| 「おうま話」 | 消滅吹組紙目案の協 | 中央部に移されるのもいまいよ切| 增員 學校配屬將校

たいでは、 たのでは、 たのでは、 たのでは、 たのでは、 たのでは、 たのでは、 をいるに至り、 を軍者は種々を変止した。 のにでは、 を軍者は種々を変止した。 をででは、 をできた。 ででは、 をできた。 ででは、 をできた。 ででは、 をできた。 ででは、 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できたたた。 できたた

現狀維持方を敬したが年

宋主席歸任

継ご 黄低に 似たものな 感じてぬない彼女を知ってゐる」 自分に信

も小粋の陰から出様さはしなかつ迷つてゐるかの様であった。雕子

土方は窓際に立つて暫っ

(心からの理解者が欲しいんだ麗

to

やがて

た。彼は無意識の中に「人の知ら、酸はうさしてゐる自分を感じてゐ

荒木陸相提出の

問題對策

内政會議具體案討議

を講する事 一、土地制度の改革の價格品上げ並びにこれが維持 の悪影響の除去の價格品上げ並びにこれが維持 の悪影響の除去

おいて各印象者的に其際窓を指示し、大る事になったが、前回の爺窩に人の都になったが、前回の爺窩に人の都になったが、前回の爺窩に人の事になったが、前回の爺窩に

松岡洋右氏

けふ脱黨屆提出

代議士をも辭す模様

回十二日の第五次会議より後藤豊。 ・ する内球際保会議は七日の第四次 ・ する内球際保会議は七日の第四次 ・ 東京八日登園通 豊村問題に關

米有力誌の **誣日記事** 我外務省抗議

然にその権威さして自他共に認め

は、十一月號において現デリンストン大學デネット教授が「塔大しつ、ある日本の戦争熱」なる論文中に殿田外様との会員談でして日本生産業績数 部、師ら

アメリカにして真に日米關係のアメリカにして真に日米關係の大國を許すべし、同時に蔣州日移民法を撤廃し、日本的民の入國を許すべし、同時に蔣州日移民法を撤廃し、日本の行政に非日移民法を撤廃し、民づ速

さてるのでは、現場において影響できるが、さして經營が成り立つ講であるが、として經營が成り立つ講であるが、 のになるので、僅かに総立協院験 として經營が成り立つ譯であるが、すして満洲の炭礦を細するのは思いち炭礦食配は濃塵炭硫を無、故にこの野外飯騰像を細するのは思いまといる。

所謂山条家において、 がならず歌歌の がならず歌歌の がならず歌歌の がならず歌歌の がならず歌歌の がないて、 がないて、 がないて、 がないて、 がないて、 がないて、 がないて、 がないて、 がないて、 がないで、 がなで、 がながで、 がなで、 がなで、

であためである。 難でないの

我が外郷でが職職のあるカーと、無日晩電料を穿してゐるが、

大本において

倉庫や等々形 う。世井子の単 るさ同様の意

ドン南舎業は名池な平和台議において、このなりで目すべる。

言辞は時節がら遺憾の 野人松尚 おらの排日能

次で議員し解する模様の 0

かくて天下の一 標識さして一意 正式政友會な脱黨し してゐる時

電話二二三四一

▲ 村上義一十分着列

角

の言を描ってわが外様を連ふ。のかほど外ってゐた。 トの野の別がある。 なんでもなく理解の行くここなの内田で廣田で、生れは同じ福岡 なんか智子にも、説明さへすれば な見せる智子であったが、被の方 り意識しつ、あった。 だその方は安 土方には智子のあの思った線な

然し初感の思ひ出は苦いにつけいが…… のを興へることは自分には出来な 近心してゐた。 出歩いたこと ったらんで

なっに立つてジーツさ見てたのよ、陰されたの?変もう十五分位前から共産 施子の 真體が崩れて音 上から、亞に様手の喉にどつさ見こ人は砲ひ合つて立つてぬた。 妾の事考へて、臭れ

した内容を報告、歌議の上更に新たした人田歌機会は、 した内容を報告、歌議の上更に新 地衆の最後的決定を見るものさ見 歌があつて午後十時盛食神に慢奮 物の後、石井使鄙より左の如き臓 物の後、石井使鄙より左の如き臓 職な極極神に開催された外で 阿比留氏 日米親善を强調 遞信局定員補充 変官秘書等の會 一日米協会主催 一日米協会主催 では、深井剛氏 出發 今回の經濟會 昇進八十三名を發表 兩經濟全權歡迎會 無果未曾有の世界版へ況が一夜に 次いて深井代表は國際經濟館議の では数に負する が誤れる日 長その他關係者多數の見送りを受務可起師比留乾二氏は馮司法部總 が終端にない、ロンドン舎 の原因が存しない、ロンドン舎 の原因が存しない、ロンドン舎 の原因が存しない、ロンドン舎 の原因が存しない、ロンドン舎 年前九時後はさで離京した

工務課長更迭

新曜の三龍な髪とた時も、其の他 新曜の三龍な髪とた時も、其の他

かに離子だつた。

陸に女らしい人総が一つぼつれん

窓際から一間程はなれた小柴の 彼はつかつかと歩み寄ってガラ

き立つてゐた。

『京城特電七日韓』 来年度朝鮮園 ・ できる。 ・

**今井田總監東上** 

せて、抜げた本を讃むでもなくじ

彼は和服に強いだ身體を和に倚だが……

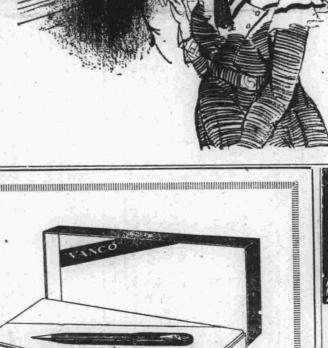
郎、三村元介、早田政義少尉 一、貿易商石甲四郎、黑川秀 教員吉田正、外務省官吏山岸 ばいかる丸船客

▲簡井雪郎氏で高等法院覆審部長)八日入港うすりい丸にて帰連八日入港うすりい丸にて帰連

迎部次長) 同上 配理事) 同上 1:

よ恰度君の事なんか考へてた處だ にお掛けよ。驚いちやつたなく、 にお掛けよ。驚いちやつたなく、 はあります。 れ。花椒送。 御本が殖えた丈で少し

江藤株式會社大連出張所大連山縣第一五八 赤 萬贈人答 向 品







其他一般虚弱者

生殖器諸病流行性感冒 医殖足路病 医有腹痛 医性皮膚病 肩 底凝 り ヨマチス 婦人 諸病 茶髓 輪 て勿ら動る

一で、然も窓囃子が室内の電燈を なかつ 畵

部屋

(33)

芙 美 子

思親会は、第一回の会合なヤマト 事は總領事能の桝井市法職事の報 事は總領事能の桝井市法職事の報 事は總領事能の桝井市法職事の報

名を七日會さ命名と毎月七日に會行び郷は憲兵隊長を摩長に推し會

CHID

西区四十四次 御好評により目下 員出張實演宣傳中 頭痛し 0 中 適 0 大連支店 恰自 品眉 辛 .80 以上各種 全滿到所女具店書店百貨店販賣

丸、十一日あいだ丸にてそれぞ出帆の日時は左の如くである出帆の日時は左の如くである

頭より上陸れる午前八時九番埠

大連聯的新築でられる場合に利用 中のさころ大徳町年二月中には戦 市大連聯的新築でられる場合に利用 中のさころ大徳町年二月中には戦 市大連聯的新築でられる場合に利用 中のさころ大徳町年二月中には戦 市が出来ることを原則さして、 一部記録の見込が立つた 一部記録 中のさころ大徳町年二月中には戦 市

兵及び凱旋兵の大連到着及び大連 九日より十二日にいたる入營來滿

新築を考慮し

大連驛改築

來連の日程

けき驛頭萬歲

に五名の死亡者を出して居りべス ・変生以来始めて人口職等な都会 地に悪変の徒人をみたのでその前、 地に悪変の徒人をみたのでその前、

中國共産黨の

大立物檢學

東京潜伏中の三名

常に注目されてゐるが、理解護士事務員の云々される

ころ、昭和七年末波久山韓人な事務員さして雇つてるを訴へられて同情し昭和六日時間と昭和六日時間と昭和六日時間と昭和六日時間とは失職中の櫻井に

ト選生以来始めて人口環密な都は、打懸で満襲社員、満洲國官更始めた日午後四時真性と確定したが誤 、め年末を摆へて邦人の往来は観告所において機造の結果、 かり年末を摆へて邦人の往来は観光のは水は観光のは水は観光のは水は観光を表しておりません。 原に通送機の

響に密盗印鑑の音並私文書の造行制大に手を咬まれた主人が沙河口

辯護士事務員が悪事

訴人は市内聖徳街三丁目四十三部無罪で告訴した事件がある。

### 鴨緑江は怨めしい流氷だけ E ず 年

職すれば

物を競賣する

强硬な出資者の意見

王乘權威氏は

質石類密輸を

今後は嚴罰

關係者全部に體刑

**風麓の一時に参らしくない象狂の天象で温度は佛年に比すまざう釈溺に明けた八日の大連の街、霧が霽れるまシトノ~ま巻頃のや** に比較するさ日によっては七、八度から暖かいことがある、何故にこんなに暖かく、この 観測所に聞くさ こ者師のやうな小師の訪れ、けふも南

を住三百の邦人は大恐怖を楽して ある、これが為め鑑路機局では目 下際間檢避所を設備中で数日中に 下原間檢避所を設備中で数日中に

各大會日程も變更か

要まれたわけである、さころでこの後さても突然の変氣襲來は先づない、大丈夫この暖か要まれたわけである、さころでこの後さても突然の変氣要求は先づない、大丈夫この暖か度版大は高氣壓さ低氣壓部さなりつゝあった際黄河下流に出現せる低氣壓が漸次進出し丁陽州國の北方に蘇動しつゝあった高氣壓に漸次東方に移動を開始し旅大附近はこの高氣壓

た真線を寒戦した宮内省町村秘書とり在海際兵に御下賜あらせられより在海際兵に御下賜あらせられ 明日新京で 御下賜の眞綿

最の舒表提出、滿人出資格側代理 新寒倶楽部の内記は窓に井上理事 | 野し事様に反野の擬色を観り、最も注目されてゐた滿人

五十六學級を増加

先生も内地から世

な円地から補はればなられこさと

血盟團被告の忌避で

東京八日養國通』中國共産黨の大立物三名が配らすも東京に潜 他中なるを知つた監視職では優力概率の結果第に有三名を無神て 代中なるを知つた監視職では優力概率の結果第に有三名を無神て 代中なるを知った監視職では優力概率の結果第に有三名を無神て

(近く地方の裁判所長に任ぜ)例のないことである、画教裁 州官は認が原因で

報果職務の優遇だ 電支給生理能像吸一濃剛容認は女 が展に三ケ月分の手 練習艦隊 出港準備

旅順へ廻航 天気予報

南の風曇驟雨模様

事業際の演奏に、 数理家に、アッ海軍色野な数笑ましい情報をみせ

七 奉 天 三 新 京零下三

喜久屋の 頭痛ノ ーシン 八〇六七

昭和八年十二月八日一週間休院仕候の路急用の爲内地歸省につき本日より向よ 齒科醫院 會葬 梶田小兒科醫院 會 御禮 越後町若狭町角(電六七五〇) 坪 崎 治 Ξ

ケーターは空を傾いで最大息して鏡が地には破聴を立て、無験のス ンクを水る――の壁ご共に大小無数の 大ケーターはエッチをごき靴をみなく、続るに昨今の氣狂の天氣は がく、続るに昨今の氣狂の天氣は がく、続るに昨今の氣狂の天氣は るが若草山では前記の如く「當 水結せず流氷を見るだけ、大連の ならからの別談覧を下してもある。この調子が続けば全流のるが若草山では前部の如く「窓 行はれる状上を競技会の像定日に大慶調を来すであらうさ見られるが若草山では前部の如く「窓 行はれる状上を競技会の像定日 このは大和町派出所のすっ に悪まれの御記憶に感謝を捧げる の取締に我々は頭痛の種、マアプロれになる連中まであつてそずれになる連中まであつてそがれにははまつてグリー語ではなるので待ちかれた連中がドッさ

印鑑を持出して 供託金を引出す

十九日供託金が渡久山緑護士の ある 西浦城の護明書を提出したここ 線の歌 軍司会部大使館関東線職員に對して東京と十時中より軍司会部に於て来京と十時中より軍司会部に於て来京と十時中より軍司会部に於て 線の將兵の陣中観察に赴くはずで

檢疫所に五日間

乘降客隔離

通遼の

ベスト防疫陣

用すること、なり満洲最級はつて十名以上の教員を内地から採売十名以上の教員を内地から採売を加へば

酒卷裁判長が

れば大變な違な

は水の現象に比ぶっていまで招來し内

解任を決意

無東京八日数國通』井上日召等の 『東京八日数國通』井上日召等の

女給界新記錄

プロネコの総営者態更に際し首の 不安を拠ける総製版女総等職結し 不安を拠ける総製版女総等職結し 不安を拠ける総製版女総等職結し

ので刑事が現場に急行取調べるさ

八日朝にかけ何物か忍び込む屋面原三六郎氏方に七日 陸屋流難 を破壊して

生理的公休

レジス

景品 四等十 三等二十圓(同枚グメ)三 六等(極着小判協子入)千五百本 二等五十圓(五枚づい)三 百 圓(同枚づい) 五 圓(應品券一枚宛) 十本

一 卅一日まで 毎に抽籤番號入正福引券進呈助福引券進呈、同じく金五圓

重役會の決議に 四資者側反對 注目さる井上理事長の進退 **粉興俱樂部內紛擴大** 

・経縁するに態度決定してゐる、 をに代る場合は我々は俱樂部さ 長に代る場合は我々は俱樂部さ をは代る場合は我々は俱樂部さ を表してゐる。

東亞聖蹟郷 東亞聖蹟郷 大学日本祖界大学田で北京東亞聖蹟巡

年。市

典田時計店 時計と 指環

あった南浦保養院長速職業市氏は用試験の機格競争のため上京中で用試験の機格競争のため上京中で

ALCINATOR CITE CONTROL STATE CONTROL STATE

福引附大賣出し調が出まり、一等百個二本以下最 (出品時計でお買上の品は誠に勝手乍ら閉母迄お貸し置き願ひます)

外置時計

陳列智 連市連大一四天

**九日より十七日まで 弊店にで** 製作會社も營業的に作らぬと云ふ創作品のみ 大連で最初の催し、一品々々が藝術的であり

町電話三二七十 九店

御用命顧上ます 皆様の消費組合として 一番の努力は自信有る良品を豐富低廉 加盟店

催賣 三十日迄

大連市主催賣出

順雕された上来降か計されること 然止されてゐる。然上では通迷、彰武間、通遼、鄭家

は、東京特電八日臺」近来獲出する
と、大型者に就する地部を重称してこれたのにが、要なし合送館な輸入事性に鑑み引き、一、大型橋は従来株式食配さして登記と、大型者は従来株式食配さして登記と、大型者は従来株式食配さして登記と、東京特電八日臺」近来獲出すると、大型者は従来株式食配さして登記と、東京特電八日臺」近来獲出すると、大型者は従来株式食配さして登記と、東京特電八日臺」近来獲出すると、東京特電八日臺」近来獲出すると、東京特電八日臺」近来獲出すると、東京特電八日臺」近来獲出すると、東京特電八日臺」近来獲出すると、東京特電八日臺」に表表のおい。

埠頭の賣店に

警告を發す

一部賣店の入營兵に對する

不當なサー

ービス暴露

赤塚理市

日午後齢長なが

じめ御影郷民政署長小川市長等官で本郷称部長、伊藤監査役等をはて正午より鴻纖側林徳裁

九年度に沿線小學校は

したなは 井上氏線 したなは 井上氏線

遠藤博士語る

**分着列車にて腕連し** 

七時四十

おり他の市井の融宗とは自らそのない。これでは、ないのでは、これでは、これの歌をいいては、これの歌やしては、これの歌がとは自らそのない。 こくとした。「整質の版サービー方法る五日満洲國に若き凍儀あり他の市井の観察さは自らその出港準備に多忙である店は恰も満郷準職舗の出席の感が な訪れる事さなり融艦は基盤より連貫総合所内の電店喫茶店、飲食 後四時披稿海波を納つて真に虚順

九日金 十日印

人特價一

洋行。大

# 00/1/8m 民多数を搭じて午餐會を開いた が次第に低下 志願者の體格

エルジン 著言 器(三十圓)二十三 圓肉聲そのまへの高級新手提 此特價は二日間限りですが特に豫約に應じます

Q

(可能的便能理三第)

作

大劇で謎劇と踊

善鬼惡鬼

(282)

尾上愛三郎

引退與行

lumbia

忘年會はごうぞ 舘 日本橋葉号

里

引



n 5 の御召用ごして

金 拾 圓 金 拾 圓

横段风险

電話7543

金融の不安性

新京にて

特産擔保と

日

一十四點を減少したが金額は却の人間に比較し体數は三千三

四萬七千九百六十五個

これ地場小日遊に娘が終末期に入 りて入荷渡少したるも一方に於て 物人品殊に内地蜜柑、薬糖種柑の ・ 出題り期に入り、入荷業増か見た といった。

卸賣市場成績

件數減の賣上げ増

一月中の

の實上意は點數一萬六千七十一

歐洲向特產物

分三厘の修設である なるも指数基準昭和 なるも指数基準昭和 はである。

**木米**、木連敷島寧四五 大連縣最別会電長三二〇

不年度積取成績

英國船第一位次は日本

【上海八日發】アメリカの諸米質小高く、銀塊も引高にて成意解りのため標金安寄りの跡仕手薄にて保合ふ非先物質近物賣る、その他クロス商内高し、側は此方筋先物質、近物賣、正金銀行百八、八分五賣つた物銀行百八、八分五賣つた。 値 センニカの三より百八、四分の一さなり大鬱賣物源 上海標金 センニ元四つ もつニ元四つ 中位 センー元〇〇 中で は できなり大鬱賣物源 セン・カー は できなり大鬱賣物源 セン・カー は できなり大鬱賣物源 セン・カー は できなり 大砂賣物源 セン・カー は できなり 大砂賣物源 セン・カー は できなり できない は に は できない は できない は に ない は に は に は に ない は に は に ない は に ない は に ない は に は に ない は に は に ない は に は に は に ない

三阿波共同汽船

八分配當決定

ででは、 ででは、 でである、同期は此来の好い でである、同期は此来の好い でなったが株主観客な嗣き附

東亞產業協會

黑田次官

東株理事長鮮退

0

九日發會式

2

果蔬地果蔬菜 物。 實菜品 實菜品

貨物激增朝鮮經由

検率を定むるやう 一、二級制の外に 一、二級制の外に が変更い が

大変を割る

日吉野商工次官西下

聯合會計畫

本 下臓器山間に於ける輸送貨物の一者 日本端線加間に於ける輸送貨物の一者 日本端線数は三百六十速を突破し 本年十一月下旬の如きは五百十速 本年十一月下旬の如きは五百十速

棉花栽

培なご

計書

えてる

滿蒙輸出組合

電影をでは七日大阪学業組合職合 を受ける。 「大阪七日黄國通」大阪海等輸出 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を関うでは七日大阪学業組合職合 のでは七日大阪学業組合職合 のでは、 のでは、

初年度の配當

優良果實展示會にて 出席の寺山組合主事語る

てほしいこの話があつたが、これに對し私は今回出品したのは 決して滿洲苹果を東京市場まで 、満洲苹果は北満でも南洋で い、満洲苹果は北満でも南洋で はなく流洲にもこんな美事 な苹果が出来るごいふこさかー 人でも多く國民に知らせたいと

大連商議調査

大器にして總にして總に

保合閑散

一足選れて大蔵、揺務方町で種々に山内線線で同道上京、總裁よりに山内線線で同道上京、總裁より

てはこちらの地元の輿論に關してはまく知らのが、中央方面でてはまく知らのが、中央方面では總裁なはどめ我々の設明によって大體了解してゐる憶だ、叢會の問題になるだらうつて、さ會の問題になるだらうつて、さ會の問題になるだらうつで、さらの時間に對する六分配常に開か山を所然へもつさめて出すの場合といて是まだ創業目が浅いので種々改善とに創業目が浅いので種々の響に関する六分配常に別からのではので、これはよりないで、これはよりないで、これはよりでは、また創業目が浅いので種々の響に関する大分配常に別が出る方が出まれて、また創業目が表して、また創業目が表して、またの地域があり、

均五厘の騰貴

前月對比の大連市況

麻袋變らず

五二、〇〇〇枚 一九軒 出來高 一車

額渡

九〇、三一〇個

品

歸連の西山電々監査役談

實行する見込 資金調達方法は未定 

副社長談

**撤廢**請願

| 版株式 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

大阪棉花

是 現代 大川

士士士 月月五日日

車で急遽西下らたが、本間駆に を和戦神機の機へななら、萬遠 七日午後九時四十五分東京霧緩 七日午後九時四十五分東京霧緩 大きな脚するため壁府の最後的 は、一直では中島では、東京 ない、本間を では、東京霧緩 では、東京 でな では、東京 では、東京 では、東京 では、東京 では、東京 では、東京 では、東京

好。評。嘖。々

その他は大體に於て變化なき取引を示され、臺灣品は本年は例 年より早く種中の入荷あり、內 中より早く種中の入荷あり、內 時に大量の入荷ありたるご甘味 不十分のため相場は冴えず、バ イナは下ノ園經由定期船で弗々 ナナは下ノ園經由定期船で弗々 大荷とたが他の果實に押され安 値に終つた、その他朝鮮物は松 事終期に入り入荷絶え、支那物 も全然上場か見ず、依然閑散で 地物も逐日入荷橋減した、今各 仕出地別の賣上高ご前年同期比 般を示せば左の通り(單位圏 中減) 十一月中前年同 

滿洲材採用請願 全滿木材同業組合から、

【新京電話】東亞經濟聯點結成の 理事長に膨騰された無田大廠次館 は統意內容整備に努めつ、あつた の場所要求を替れ織しさてこれを は、意内容整備に努めつ、あつた の場所要求を替れ織しさてこれを が、最近事業方策も其態的に進み から、最近不要なであれた無田大廠次館 はその就任につき商工省事務當局 に対し、「大阪館」、「大阪府」、「大阪路)、「大阪館」、「大阪路」、「大阪館」、「大阪館」、「大阪館」、「大阪館」、「大阪館」、「大阪館」、「大阪館」、「大阪府」、「大阪館」、「大阪館」、「大阪府」、「大阪

・ 大神 「安東電話」 闘東軍は本年度軍用 | 満洲木材の自給自足が可能さなつ | 「野風船 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 | 10/2 |

天津煙草業者が

00-1 100-11 <<-1

◆一内地での名林橋鹿地市森もの ・一郎。こて離色なかららめたな ・流州の驚業者に取っては大き が痛快事だ、瞬三年来斯界にも が痛快事だ、瞬三年来斯界にも がれて唇たが、背後地が選に擴大

本 鐵 株(保合) 東短前場 所級新株 六十圓七十錢 所級新株 六十圓七十錢 所級新株 六十圓七十錢

奥地相場 (秦天) (秦天)

の戦、當分の個の

数月同上月同上

豆信株主總會

世三

◆: 職洲仕向け物産協取り、山下 ◆: 職洲仕向け物産協取り、山下 の活動で大分外艦を輸送したが それでも英國艦に一窓を輸せさ たか得ないのは遺憾だが協取的 ないる磁解の來集は受財々々だ 本年度も前年に比して著しい地 本年度も前年に比して著しい地 本年度も前年に比して著しい地 本年度も前年に比して著しい地 本年度も前年におして著しい地 本年度も前年におして著しい地 本年度も前年におして著しい地

野さのデリケートな駅保は今も世 とたら利子以上に 振突を破さ其質 さになる、兎に無特産金融さ其質

紀 見

邦商の賣に

区大阪商船出帜

西広場中央舘二階 東京歯科医学1 堀内 宗

10%,E0 1037110 大17至0

大新九十歳高、維防、東京知期の東 横新一圓二十錢高、東京知期の東 新は六圓坐から七圓坐さポンヤリ を入れ當市の五品は十錢安、大新 一圓二十錢安、東新一圓十錢安、大新 他株は保合に引けた 情別

銀 豊枚 「海、売」

銘 柄 當 限 先 限

たしまで でを接入に限り二割引 を接入に限り二割引 を接入に限り二割引 を連市加賀町三〇 松浦汽船株式會社 でを発売します 大連市加賀町三〇

中国報島
中国報島
中国報島
中国報島
中国 司 着 十二月大日前六時
南治経道者 十二月大日前六時
南治経道者 十二月六日前六時
東 監 着 十二月六日前六時
東 監 着 十二月六日前六時
東 高 着 十二月六日前六時
東 高 着 十二月六日前六時
東 高 着 十二月六日前六時

上海為替情報

阿山縣總 命令定期大連 安 東 行(神陽丸 生) 星時 安 東 行(神陽丸 生) 星時 安架、威海)利道號 十二月十日 安架、威海)利道號 十二月十日 安架、威海)利道號 十二月十日 安架、威海)和道號 十二月十日

代理店 大阪商船株式大連支店 東網帶後所(大連山縣通) 國際運輸株式會社

● 青鳥上海行 | 唐山丸 十二月大日 | 唐山丸 十二月大日 | 西山丸 十二月大日

■日清汽船」出机

能な頻識でるにはチェッコスロメ であるが、このフランスの外突方であるが、このフランスは であるが、このフランスの外突方

動き出す佛國

國際聯盟改組、再軍備問題で

金本位は絶

近く意思表示の意向

(東京八日曼至金報) 山本権 「中で整理で、見直とたるも何分高齢のため家族戦略一同変態と枕 が、は、語が切り程度してゐる(寫真は山本権兵衛伯) 「に関リ 彫場記治器の治療をう に関リ 彫場記治器の治療をう に関リ 彫場記治器の治療をう に関リ 彫場記治器の治療をう

獨逸側は提

軍縮問題に

脫黨聲明書

解消を主張しつつ

留黨するは矛盾

暗黑·歐洲政局

ハツセル氏はムツ

一宰根は軍権問題及

ゆうべし

山本權兵衞

かのいっかで

秘密協定の

締結判明

に排洩政系の電流派に根密の要職はなるの後低に迎へ且つ西南岬森の後低に迎へ且つ西南岬森のでは江田の東の静職を認め、排漑民間のの特職を認め、排漑民間のの特職を認め、が、共産民間のの対象に対しては江田の大阪部である。第二、三昧境に確色が表記するも、第二、三昧境に確色が表記するも、第二、三昧境に確色が表記するも、第二、三昧境に確色が表記するも、第二、三昧境に確色が表記するも、第二、三昧境にを表記されば、

を特別でを終記した事性が期明して では、現所に既に攻守同盟を包含する では、現所に既に攻守同盟を包含する では、現所を実施をするの間には獨立宣言 では、現所を表示しまれば福建省獨立。

問題解決策さして一日南京側に提出上海八日餐園通』所南側の顧起

南京側難色

催して之な事實上の協力政府さし 内風を物管論を像定通り十日に購 大東へて戦心を買ひ、連二無二第一

力新政府に参加せもめる計畫で開新年早々歸國すべき張學良とも協

四南派の調停條件

歸國する學良を

西北政務長官に

甘肅、新疆、靑海を統轄

也番一計町園公東市蓮大 器〇六連大座口替版

ため午前九時過ぎ来版した吉野次 育は經濟会館に由印東洋精訓代表 一个電話で中島微様の自信を得たのた結果総業・戦機の自信を得たので電話で中島微様の自信を得たの中島微様に自印東洋精訓代表 中島微様に由印東洋精訓代表

である

を急ぐを急ぐ

が極米国復興金融が成々長ジーン金貫上が政策の當否の論が喧しい

日蘭調査の

者の金崗の材料のたらにもなら今迄外國から買上げた金は齒醫

明日中に織業特別委員会開会の答託長は本日午後三総業職を会見今

買金中止

米新策不成績

# 

滿洲國財政狀態

治安回復と共に收入激増し

減税方針遂行<br />
も容

議に於て廣田外橋は日印倉商に開

外相の報告

削途頗る順調

なつた

法制審議會

國家的統制で

農產物價引上

米農務長官談

り、大同元年度において毕くも一 監察なる態度及び地方治安の膨調な かい 大同元年度において特人の心臓でなる のでは、 大同元年度において特人も一 監察なる態度及び地方治安の膨調な 声

**萬圓の豫第紙遍を売ら二年 | 戦談して続りある** 同元年度において早くも | 滿洲國財政の順調

の結果消弱一致運搬法の吹正に 展する法律散議会は八日午後一時 中より總理官邸に贈き平沼、原正 中より總理官邸に贈き平沼、原正 をまり總理官邸に贈き平沼、原正 の結果消弱一致選舉法の吹正を要 の結果消弱一致選舉法の吹正を要 の結果消弱一致選舉法の吹正を要

電大會にて農務長官ウオレス氏は 電大會にて農務長官ウオレス氏は

日印會商問題

綿業者を説得

日印倉商の政一府の意问通達を共

當業者説得の

【大阪八日發國通】 庄司東洋紡副

豊村問題解決につき現下の豊村の 野打職の為には世界の關稅職監が はれる時まで國家追義協コースを はれる時まで國家追義協コースを はれる時まで國家追義協コースを はれる時まで國家追義協コースを

たゞ保險加入の一筋であります

を克く有終の意義あらしむる捷徑は

保険による平和の武装

昭和八年

日發行

月極讀者に限り進呈

中島商相も西

す

綿業特別委 員會を開

張繼氏打合せのため廣東

安協機運漸人

で存成が下野してその獨差線を解している。南京側は人民歌 大樹 福 建 政府 取消しと 一式、民衆運動に養成が存成が下野してその獨差線を解することが 國民 政府の開放とを骨 1個建政府に協力するにのを認識を解することが 國民 政府の開放とを骨 1個建政府に協力するが存成が下野してその獨差線を解すないかこいふ 福建政府の

省を連結し反勝運動を進めんさる紫藤剛氏等の廣岡派と結び西南三

本紙愛讀

三千萬民衆の王道樂土滿洲國の建設諸工作は異常なるスピードを以て躍進を續け

之に伴ふ各都邑の發展著しきものあり、滿洲國

新春を期し本附録

事業独二十萬側を認められたので、事業独二十萬側を認められたので、民間委員を加へ準備委員會を開す。文化外交の為め右二十萬風を基を文化外交の為め右二十萬風を基を文化外交の為め右二十萬風を基めて、

が文化の海外官僚総介の國際文化が文化の海外官僚総介の國際文化

なる伸展の跡を示して居ります 九月中に同樣の好成績を擧げ、

又純増加は

興會を設立國際文化振

決定した

金利時代にも好利廻になります

前納の便法をお奬め致します、

てゐます。殊に交通機關の整備、

内に養意な受けるものを観られる 本来精神的なもので自力更生を強 大な響であるが、該問題は を表大な響なも伴は 内径最も部 興問題討議

た果げしむる中心人物の意味 民を喚起せしめ農村經濟更生の常

を提供することに致しました。 す。本社は讀者各位のこの御希望に副ふべく奉仕の徽意から、 の新情勢に關心を有する者は何人も最新且の精密なる滿洲國地圖を必要と致しま

一目瞭然たる

を期しました本地圖は、 が出來ませぬ。 スを認識するに必要缺くべからざるも る都邑、膨脹せる各地の都市等甚だ多 日に月に進展しつ、ある滿洲國の新情 新鐵道の開通、 最も新しき情 のであると確信致します。 勢の縮圖でありまして、 いのであります。本社が苦心調査し、精密道路の開鑿、廣漠たる大平原に突如出現せ 勢は從來の地圖によつては、 本紙報道のニュー 之を窺ふこと

オフセツト高級印刷十度刷新聞四頁大 起すか

既に斯くの如本のでは、 で思なる状態にで がないるようさ がないるようさ がないるようさ 洋右氏が今後如可ならどな

《東京八日發國通至 二分逝去した 二分逝去した

好意的觀測

『東京八日登画通』松岡氏脱藍について陸軍では表配施批判を逃げてあるが大勢は好意的である、改憲題のひざい事は明らかだが政憲が不可能なら政憲によらのの安戦が不可能なら政憲によらのの安戦が不可能なら政ニールを制度を対した。 
「神獣時限を前に松岡氏の行動は、 
「本語、 
「本語、 
「本語、 
「本語、 
「本語、 
「本語、 
「本語、 
「本語、 
「本語、 
」 
「本語、 
「本語、

正の件 、小切手提示期間の特例に闘す件(昭和九年一月一日) 大阪為替情報

支

日

東株理事長 就任を拒絶

し得る最上の安全策であります

一年前十時半より總理官邸に定定 例閣議 『東京八日愛國

閣議決定事項

よつて完全に果されて居ります しての使命は當社の提供する種類に 貯蓄・信託・投資を兼ねる保険」と

御入用の方はこの新聞名を御記入御申越下さい──無料決呈
◆營業業內各種 ◆健康增進穀書 ◆保險實話パンフレット 店 名古屋 直營部原 戶 横廣福東 四台金大 北澤阪 松高 大京札京 連城幌都

支

度總計額を突破し、 恩給」こも稱すべき一定收入を繼續 立するに役立ちます、「利子を附せる 保險金分割拂は老後の計を確 (複利割引並に利差配當により本年六分三厘弱を提供) 取纏め拂込御希望の方に保険料 當社の新契約は十月に於て昨年

?は意用御の險保 る迫末年

第三期配當(契約に對し)同 第一期配當(契約に對し)百圓に付五 第二期配當(契約に對し)同 新種養老保險は配當開始以來三回、

の配當を本年實行し、斯界最高率 五分を基礎として居ります 十五圓

(0-12)

社會式株險保命生國帝

た。その鋒先は自然に資本

の出る所以である。

术

(F)

ければならね。
かも今冬のスケート駅の繋発が表

尚义今日において、農村の敦

躍進目覺しい

満洲スケー

流洲國體育區會本部員 小秋元隆邦

濟は即ち別の意一の自力更生

く 満洲國在供着が機動外にスケー 調し来つれ事にお困するもので、 に野する脳心と熱に於て衛展で 競車先目施行された「健婦鵬龍」 れると、私が拝診したのは、自分 の解しが今日に於てその燃集を早 大であつたのに基践するかも知れ 運を調査酸成せる結果であると云 は成 かが、新界の人選に今冬における つても良いであらう。 整管場合本 界のみが、新界の人選に今冬における つても良いであらう。 整管場合本 界のみが、新界の人選に今冬における つても良いであらう。 整管場合本 界のみ かが、新界の人選に今冬における つても良いであらう。 整管場合本 界のみ かがに発 てもしている。 の月外運動にるスケートの部及促進を

一本 来の東ボたるオリムビック・アレート 選手 概字が 性育派でもしてあり、又奉天衛 では前工大機深数短さしてあり、又奉天衛 である神是後氏が問言が性育派である神是後氏が同一十十一たるが実である神是後氏が同一十十一方。大大機深数短であり離し一次を表すりムビック・アレート 選手 (大きの鬼がたるオリムビック・アレート 選手 (大きの鬼がなる) と、異なるにも大々鬼門家が何れるオリムビック・アレーを大きにした大きにした。 この また (大きの鬼) は (大きの鬼) は

であつてはならぬ。又一方にも他の教育に甘んする如く卑

のでない。父歴民自身さして

ならず徒らに中間階級を利して 妨げて、農民な懶物に導くの

設質に歴民か利するまでに至ら

い。以上の概念に立つならば

村問題な説くには自力更生

4)や金融資本の運物が以て經

の農村問題の核心を捕捉し雛

訓練載は検別等の順をさざして十一し、五、六の兩日は軍の人たちた事中食州まで出迎へれば八田日午後七屋三十分養別車で静遠し 管長しなるさか短くなるさか豫事以下女善္真らを離へて八 にめ軍の人たちと會つて説明を下している。 たら簡分長くなりましたね だら所分長くなりましたね だら所分長くなりましたね だら所分長へなりましたね にゅうない またり にゅう はいました。 これの はいまた。 これの はいまたまた。 これの はいまた。 これの はいない。

問
七日の會議で車さ漸緩の意見
が一致したこの事ですが事實で
すか

答 今度鯖つて来たのは資料に一 部分足らの貼があるのでそれを 調査して繆めるためで出來次第 再び新京に行く豫定だが出寮ま でには二、三日かゝるだらう

これ農村の接郷を目前に見

主さして都市集中の大工業資

に育ち、産業資本へさ云つてればならぬ。資本主義經濟の しには先づ以て此點が考慮さ は各國共にその弊害に苦しんで

それが我國にも侵潤して來て、海外貿易偏重のものであつた。

を行ってるた八田副總裁および十一郎に何聞されながら一間一答する東軍の幕僚さいはゆる「新京館議」ぐるころがく展望車に現れて患者、來新京にあって小磯参謀長以下職一姿を見せなかったが、周水子を過水新京にあって小磯参謀長以下職一姿を見せなかったが、周水子を過水新京にあってるたび後者さして四日以一湾理事と発議を続して居り容易に

者 間 途中から本省から來下軍人た たれなくと軍側の人が會つて今朝 たつて采たわけだ

ちも會議に参加したのですか

答 いや本省から來た軍人とは會性なかつた、正式の會議に出たのは軍からは關東軍の人たちと我々の側からは関東軍の人たちと我々の側からは関東軍の人たちと

れに追随するのが經濟の發達

れは農を輕んじ、商工を重んじ經濟は異常の發達を示した。そ

て都會な躾はずここになり、農村の汗によつ

に帰再び新京

足らなかつた資料を調査して

ゆうべ八田副總裁歸連談

益々搾取される結果になっ

いさしても、他方面に於ける商

る為めに農業か奨励したに

しかも都合地に於ける商

で設置し、農業技師な作り、

達を促進したのを例示するで

農民の利益になったか。寧ろ

う。農學が獎勵し、農事試験揚業 を輕視しない さいふであら

社

質すまでに至って

說 主義の修正さいふこさには誰しも多くはない。併しながら資本も多くはない。併しながら資本 閣僚中にも、政黨内にもある。 の程度に差があるのみだ。このも考へ及ばればならぬ。只修正 一大日的さ為すならば、その効果 に立ちて、然る後に財政に適應 一大、農村金融、肥料監給、税 育、行政、一般財政等と關聯し ・地主小作人關係の整調、以上何 農村の根本的建直しな主眼さ為 ・大変本主義に適常体修正を加へ ・大変なが、一般財政等と関聯し ・大変なが、一般財政等と関係を ・大変なが、一般財政等と関係を ・大変なが、一般財政等と関係を ・大変なが、一般財政等と ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政等と ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政等と ・大変なが、一般財政等と ・大変なが、一般財政等と ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政等に ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政な ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政を ・大変なが、一般財政な ・大変な ・大変な

更生の途に進まればならわものをの上に精神的教育による人物

◆その中部

安に陥らしめざることに注意し 又急激な變動を避けて人心を不

ら農村問題の核心に觸れないも國民道徳論であるが、併しなが のである。農村が今日の不振接 為すさいふ議論は、甚だ立派な 野を來した原因には農民の不心 による農村の自力更生な必要 もあるが、主さして政治の弊 論者或は我從來の政治は農業を輕視したからであ 來たものである。所謂農民 政治が商工本位に傾

現地案中央。

◆この密頭から小崗子の一館に宏 ・ に脱在して居た滿人遊離場の 所に脱在して居た滿人遊離場の 所に脱在して居た滿人遊離場の

本の人恋によったこと を製の性質から

新興《一面觀

たり、五が七

武生したのだ 出場が

終始圓滿なる過程の下に近く最後の決定を見るまでに至ったされ關東軍側委員も非常な熱意を以て五日より七日まで戲館に影響した綿絮村は八田副總裁、十河理事等の滿鐵首腦部によつて詳細說明が消失のエキスパートによって総意成党された現地滿洲國に即した該博な資 [新京電話] 溝鐵吹組製もいよく~大誌さなり新聞紙上でも幾多諭譲しつくされた核である 精算委員會ほぶ終了

間。その大綱といふのはいはゆる 現地家を作る上においての大綱 ですか(さ切込むと) 答。それから先きはいふまい、い ふさ色々當り障りが出來るから れ

答 残ってゐる、しかし別に距離 があるわけでない、軍も滿鍵も 項について虚心坦慢協議してゐ るのだから一致するのが當然ぢ やないか

野の眼目だけに用心堅固なもので も全然寄せつけず、何分こうが間 にて手を替へ貼を替へて驚聴して

き 満銭に資料か出す側でその取 答 満銭に資料か出す側でその取 ないに長くかゝるここならに出 來上つて中央に移されるここに

即の知る立ち

高憲一(橫濱)松

を使 見 しこの新貨物 が論案の内容は甲央部に於て決定見によつて更に追加補足すべき資 ので在滿金機關支持の下に現地案 さして中央に移される響であるが さして中央に移される響であるが は家の会就を決定することになる

さになってある 極秘

表されないこ

間、満銭は持株會社を選化するために緩道を炭礦を残すここを主めに緩道を炭礦を残すここを主めに緩道を炭礦を残すここを主張してゐるそうですれる。 台家なごさいふものはないよ、清瀬は単に資料を提供し、これを中心に質疑應答し、また協力を中心に質疑應答し、また協力を中心に質疑應答し、また協力を中心に質疑應答し、また協力を中心に適等の 問、随分長時間に亘つて討論され 答行かればなるまい、從つて二間、株主總會には出席されますか

一日までには上京するこさにな行かればなるまい、從つて二

満鐵改組は素論

な降り、抗機の陰虧な変雨の中なれから「今夜は原役食職はやら **驟頭に降りた八田副穆裁** 駅ケ浦自城へ急いた【富貫は大連 駅が浦自城へ急いた【富貫は大連 答・滿人宜更に

場から見やう

聴感情ももた

私は今のさ

加藤鮮銀總裁の談 開放問題につ 代さ滿洲國成 日本の要路の



『京城特電七日藝』東上中公方ぶまたの如く謝る 前線の改組問題は途に輿論の無 話さなつたやうである、自分は 既に早くからこの問題について は研究もも提唱ももた一人である、満洲國の生れた以上滿識自 る、満洲國の生れた以上滿識自 をある、これは私の意見である が、滿躍を彼の東印度食社のや うな特殊食社さして各額でもむ る必要はない、附端地行政権の る必要はない、附端地行政権の

學良政權時代ご 比較研究したい。 滿洲視察の凌博士談

るものがあり、軈ては世界の檜 を日本スケート競技選手権大會 が音楽洲國の安東に於て明年二 が音楽洲國の安東に於て明年二 が音楽洲國の安東に於て明年二 の質に喜びに基へるがある。 地秋に常り ない。 ではないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、では、一個ないが、一個ない、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一個ないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一のないが、一 及増進をはからればならない
を持ちているでは、催し等に依つ
を方を種の施設、催し等に依つ
を対する分野を擴大してこれが
という。
というなが、にしていが
というなが、というなが、というなが、というなが、というない。
というなが、というなが、というなが、というなが、というない。

答。問。 那新聞社には 

者を挟く招じ、以下記者さ次の者を挟く招じ、以下記者さ次の 答・私の総が いさ思ってる

私の親友で

この題目を選っている。 及び英字新能

「「大きな」という。 「大きな」という。 「大きな」というな。 「大きな。 「大きな、 「たな、 「たな、

聚高 六萬枚 一月限 三六四 一月限 三六四

Joy of the Taste

の御取扱ひ

ш

通 申 御進物用籠詰調

フスキーリ

九一四〇九四〇一二

九一四〇

國酒

品

弱保合に止める一、国情が安か入れて富市も欧三島後島近物四國四外、 中央大

各

地名

産

珍

物

綿糸弱保合

◆定期後場(單位经)
◆定期後場(單位经)
◆定期後場(單位经)
一時 111次0 11次1 11次0 11位例
●現物後場(單位经)
●現物後場(單位经)
● 銀對金銀對洋 全對洋 一時 111次0 三五至 111公0 三五至 111公0 三元至 111公0 三元至

御歲暮品續 貝 柱 粕 漬物の子わさび漬かの子わさび漬 \$ ± ± 0000 椎あは<sup>佃</sup>次 茸みぜ 565 665



資長河 內 由八省公處民政

廳

泥 た名所を復活

居るのですかまだ問題は残つて

ら悪まれてなる。 温泉場を設立せんさ計

答• 問• ま、いらまつきり言はれのが華 自分は今政治には 金然開像が

**本郎氏(海務局海事課長)**为氏(大同工業期間)同上

滿鐵技術系 採用氏名

仕候 たいて相營可申候間此段辱知諸氏へ 二月九日午後三時半奉天橋立町葬祭 突泉縣副參事官補山口六郎氏の葬儀 人戚原相時 營途 申行候列 段叶

魔し沙河口西照寺に於 頭工葬儀は本九日午後 頭田 中上候 一時 一年後 四時 死去 去處 仕養 候生

是三二個 一、七九十莊 一三二個 一、七九十莊 一三二個 一、七九十莊 名の者在来書社に何等開係無き者 施順市乃木町四丁目 旅順市乃木町四丁目 大大順、映書・社 る。

日

候也 住物引換證券失効公告 「住物到換證券大効公告」 行政學會情報報報施

屋以上に昇下されて居る。 解消の然るべきなさへ感ず 人がやるなごといい

大豆聢り

式食物

期間位十

産

當市保合 株

〇九六〇

市

母の留守に二三度變なここを致さ

いざりでくよりしてゐるうちひとりでくよりしてんるうち

答 矢服りほんとうのお父さんでないのでせう。 異館のお父さんなち氣狂ひででもなければそんな事をなさる密がありません。いろくくと胸を縮めてゐるん。いろくくと胸を縮めてゐる

こそ一番よい道を知っていらつ

死なうなざいは

りも學校の先生より

もお母さん

八時 ニユース、職業紹介 株式、各地相場)ニユース 二時三十分 相場 (錢鈔、

なく 質女のなやみは 解さんのお力によって 変外造作 なく 質女のなやみは 解徴される

でしなったら不幸は貴女だけのでしなったら不幸は貴女だけのでなくお父さんの不名響は「女だけのななが母と弟たちもどが論お母さんや御兄弟たちもど

可愛らしい

京娘の感じ

銀杏返しの産: はたゞ鬼話われ

ばかり思けれて観光する線にもなっます。學校へ行ってもそのこと

下さいませ(苦しんでゐる少女) 苦しんでゐる苦しい私をおさつし 本午後零時五分 相楊(錢鈔、 下さいませ(苦しんでゐる少女) 本子後零時五分 相楊(錢鈔、 本正午時報 本正午時報 本正午時報 本正午時報

特産

死ぬ氣などとは考へずに

萬事お母樣に相談なさい

んの警察にお願ひ致さうかさも考

悩まし

父の

學業も手につきません

はおいて、味の點において遠く日本標系に及ばないこころから中産は上の家では今でもほこんど日本生以上の家では今でもほこんど日本生の上の家では今でもほこんど日本生のような、中に 田 連市中の熊の標準便既は一升掘あ ・ まる四日の大連菓子融組合できめ ・ まる四日の大連菓子融組合できめ ・ まる四日の大連菓子融組合できめ ・ ちれた標準健既は四十八銭ですか ・ ちゃ代な三十一銭さ見て で歩て昨年より安いお熊が食べら深して昨年より安いお熊が食べら

大下 餘分に見轄らればなりません、滿 や籐屋に搗き上げて配達して数ふた。 すから一升につき内地標系より五 でお搗きになれば掘糞が十銭が上が 満洲標彩も近年非常に致がよくな ちば一升三十五六銭で売出度いおりましたし (第一十三十五六銭で売出度のおりましたし) 明ましたし (第一十三十五六銭で売出度のおりましたし) 「一十二銭」ないふやうな値も出しません。以上は菓子屋 (11年) 「一十二銭」ないふやうな値も出します。 「一十二十二人銭で売出度のおりましたし」 (11年) 「一十二人銭で売出度のおりましたし」 (11年) 「一十二人銭で売出度のおりましたし」 (11年) 「一十二人銭で売出度のおりましたし」 (11年) 「一十二人銭で売出度のおりましたし」 (11年) 「一十二人銭で売出度のおりましたし」 (11年) 「一十二人銭で売出度のおりましたし」 (11年) 「日本のよりにないません。以上は菓子屋 (11年) 「日本のよりにないるできにないません。以上は菓子屋 (11年) 「日本のよりに、満洲標彩を使った。 (11年) 「日本のよりに、「日本のまた。」「日本のよりに、「日本のよりに

追々競爭値も出よう は彩代ももつき安く内地精彩で一大がら道々押つまつて同業者同とすから道々押つまって同業者同と 0

釈になるお餅

お値段調べたが気になるのは、たが気になるのは

四白 元十二の手で(ルニ)に イサーではあされるだのですが、諸は結 さ思ってるたのですが、諸は結 ないでせう、それは黒から五十 で サガればもちろん白(リニ) マッチがればもちろん白(リニ) マッコム筋の利かせがある―― リ 黒 五十一ではまさか(ルニ)に オサーでもあられません ローコー オコイで見やうかさは思ってる

院季大手合戰譜

臺灣米

は六十二にオサへるも は六十二にオサへるも がはない理です がはない理です

SHINSELLYUNKURO

キを利かせる意味 脱形に資するほか たが――

イカー にッケれば、先手は取って、 大十一白(ワス)、 大手は取って、 ではる損を先に成算 ではながるに成算 ではいったか。 ではいったが、 ではいが、 ではいが、

戦の跡

◆さすがに新銭 同士の無戦だ 同士の無戦だ の経緯は對局 が興味のクライマが、果してごんな

全國有名デルト及著名吳服類似品ありて人に衛注意下さい

斷新棋 戦(共会)

平手 先六段△ は山北孫三郎 石井秀吉 九玉迄の局面! 九玉迄の局面! 步 飛 桂香

本午後六時三十分子供の新聞(1) コドモノシンプン(1)童話迷ひ子の博士、双葉學院伴野政江 子の博士、双葉學院伴野政江 奏、ゴルドン、伴奏ドービシエ フ側(1)エレジー作品十番、エ ルンスト作(1)ボリチネル、ド ルドラ作(1)ブリチネル、ド 金

五七歩打以下の攻めは指し過ぎである、自玉は一手の餘裕あれば五一六桂さ打つて敵玉へ必死を掛けて一次桂さ打か優る。 土居八段 

▲午前六時冊分 ラデオ體操第一十二月九日

連

J Q A K



微なりの たか 期的更生~! の服用によつて劃 迅速然も作用の持續時 内服により效力の發現 ヱフェドリン 及治療は 鎮咳と喘息の豫防 一〇錠 二〇錠 五〇錠 一〇錠 五〇錠 「ナガキ」

理事博士 長井長義氏發見創製

黒紋附は日本一の

開東會株飲水 財西 # 秋 武田長兵衞商店

それは現に角、パラフイン をれば現に角、パラフインが、下手な事なされるで注 別したパラフインがあさに なつて刺酸をうけて二倍に なつて刺酸をうけて二倍に なって刺酸をうけて二倍に なって刺激をは肉と交替に だんだん消失してゆくさう で、一日高くなつた鼻がま たないこの事です。 もごはいこの事です。

は構成なつけ最一もつさもこれがラフイン注射で象牙使用された人には最近の要明でなくない人には最近の要明

約束通り鼻が高くならないば

の鼻が一分低か

され、美しい顔に

容

のいかに多くなりゆく事よ。 飲かつたらの反対に、私の鼻

か悪 かっ

隆鼻醫術

よい

ら「鶴鼻」の成功を信じても恐ろしく進歩する今日ですか

かまがったり、いびつになっ かまがったり、いびつになったり、いびつになって 単柱 を利用したりして、ものすご 植るつけ、又は鼻管、上酸管 い異なしたも治で事が出来る 移植法は観、上腰の皮膚を

店にあります

製造元 ® 大日本製藥株式會社 ガ井」の「ナガ井」に は『アフェドリン「ナ 類似品あり御求めの際 是非御注意御指定を

迫應症

す、之本劑の優越せる特 **蕁麻疹、盗汗、夜尿症** 鳴息、一般咳嗽、百日咳

間長人にして發作の豫 防並に治療の目的を達

日来来せる鎌州一帯の消人女教兵 の下に六日来天における日海教育 の下に六日来天における日海教育 の下に六日来天における日海教育 の下に六日来天における日海教育 の下に六日来天における日海教育 の下に六日来天における日海教育 の下に六日来天における日海教育 の下に六日来天における日海教育

「妻天」 青森線 上北郡七戸村生れ 元東部使用の城東巡転手小原館武 四十分城泰天郷に来り一、二等待 四十分城泰天郷に来り一、二等待 地職品日用品等低甲の総築トー時 に窓城され麓くなつて派出所に何者か に窓城され麓くなつて派出所に何者か に窓城され麓くなつて派出所に何者か に窓城され麓くなつて派出所に何者か

氏方では二十三日

和京に出張十日 記官に際も岸田 記官に際も岸田

選八五 三共商會 三共商會 三共商令

"親善は婦

**室河、珠河、双城、延壽** 空佛管區、阿城、方正、 四路傾司令部 司令官李

、五常、額穆 第石、敦化、 第石、敦化、 額穆 (東任)

遠來の客をむかへて

待合室で盗まる

放

送

御活躍の好機所来の最優一丁目

新男の (神経) 大連市吉野町六電大三一一番 大連市吉野町六電大三一一番 大連市吉野町六電大三一一番 大連市吉野町六電大三一一番 大連市器部通六番地数島 トック・マットの設備の リン・大助強に名古時紙配 アットの設備の アットの設備が

奉天で日滿座談會

カフェー、おでん屋さいったもの

ルンペンの増加

警察當局で一齊調查

『新京』滿洲國軍政部監局では過 歌つてその完態を期するため吉林 家つてその完態を期するため吉林 家のてその完態を期するため吉林 家のできるため吉林 変地區警備屋城の一部製更をする ここ、なり、後来の吉民地區警備 記念都を吉林及び新京の二整備司 ここ、なり、後来の吉民地區警備

宮錦の八縣 陰湖、傍湖、傍河、

『新京』新京における飲食料理店

虚禮廢止

季校

育賞 がき、語 たっかっちるらしい、然しそれは昨年 かであるらしい、然しそれは昨年

期さして日滿俸給生活者の温か

施設に至力を挙げてゐるが新京べき懐中をわらひ、サービスに

| 「報山」 | 「報山」 | 「歌道って来るので館風春並に失い。 | 一巻道って来るので館風春並に失い。 | 「本神」 |

不況打開策

会部に分け大概左の整備區域を以引会部を吉林及び新京の二整備司

圖們都市建設 促進會結成

警備管區、德惠、双陽、 「国警備司令部 司令官邢 に対これた管施した

一に暴げられてゐる土地問題は既

**生北滿農作物** 

公費雜費

日系警察官の

收穫豫想豆

大體におい

て

平年作

B

最だ、外套の 電影が、外套の 電影が手だが

時をシンポライズしてるた

常、身にさいふお旨な徹底的に強調しまっ 野に手順には國際の撒説、總領事 野に手順には國際の撒説、總領事

吉林警備區域變更

اح

吉長地區を二分す

挽回策の頽勢

務所長は事務打合せ

てゐるが今に至っ

支除は甚大であり

何在住民は等

年末年始の

刀、防魔チョッキ等の質物が非常屋さんの店頭には満石世間がら大

のある奉天署のスクリーンに映って、年費さなって來たが之に直間遊園像が、年費版、総飾の準備なごで各一大面共市中は俄に年末の空氣が震。 厚さなって来たが之に直間接 を保安保りが最も目立 本景氣を挙げて見るさ

に年来の整体に関すると、でも年来の整人れ時に「時こそ来で大力リーンに映っても年来の整人れ時に「時こそ来で大力リーンに映っておりに直に機関保 な意き美人の軽妙、女総でも捕へ では上まの整体が でもなる これが 悪臓ひの多くは全 との他の影音に鍛蔵なきを 対して はる といふもの、家黄な一世スに 萬遺蛇なきを 対して はる といふもの、家黄なで はる との他の影音に鍛蔵な がら との殊に著しいの で、本の他の影音に鍛蔵な がり、立花が ものも相當ある、 を融底では密配が出る、 を融底では密配が は、 一世スに 萬遺蛇な と、 を融底では密配が は、 
一世スに 萬遺蛇な と、 
一世スに 萬遺蛇な と 
一世の変に 
一世の変に 
一世の変に 
一世の変に 
一世の変に 
一世の変に 
一世の変に 
一世の変に 
一年と 
一年と

ない 年末の美事さして寒風にさらさ 年末の美事さして寒風にさらさ 中末の美事さして寒風にさらさ 年末さ共に

曾促、 捜査願

カフエー、飲食店など

互禮會 新京の新年

被服屋さん大不平

例年にない今冬の暖かさに

着物類が賣れません

新なにそれる/金一町とない。 京部に、満洲國關係者は関東軍副 京部に、満洲國關係者は関東軍副 が開東軍副 までに申込み倉祭を受領された歳にそれる一金一圓を添へ二十

酒の洪水

「新京」 満洲建國後新京に於ける をの敷頗る多くなつたのでその食 場に転離を総するの戦骸にあるが 場に転離を総するの戦骸にあるが 場に転離を総するの戦骸にあるが 場には新京西殿場小學校課 この年職には新京西殿場小學校課 討匪完了を機會

ので急級により消防隊がかけつけた。 十五分餘で消し止めた、人の氣も 十五分餘で消し止めた、人の氣も いならうさも殴らないので組合されたして黙愛を繋び纏び出るこさになっていて知をないので組合されたので組合された 新京火事騒ぎ

火の無もない三階の天井裏から出 火したことは全く不思議さされて あるが漏電だらうさ見られ服団に ついては明耀き調査甲様黙は臀微 の機様

日軍の狀況は

の決議事項の

南方一里印刷子西端に二人粗樂域 ・ も端めた、四日正午頃雲外子山東 ・ も端めた、四日正午頃雲外子山東 名及び北國天徳の四百名等の大

を催し刀劍に関す 展 日から十日ま

東京川日本福温葡萄町一下さい 東京川日本福温葡萄町一下さい 東京川日本福温葡萄町平下さい 東京川日本福温葡萄町平下さい 東京川田日本福温葡萄町平下さい 東京川田日本福温葡萄町平下さい 東京川田日本福温葡萄町平下さい 東京川田日本福温葡萄町一一 向出帰地内 ンキフナ紙 賣直造製 掛沈 掛折 掛勝 刷印版石トツセフォ 所刷印林中 丁番四津島の東面取大町 番三七六二英語編

中 不急入用年齡十歲前後給 不為入用年齡十歲前後給 不

女 会 至急数名入用 女中 仲居さん三十歳20万年 の者に限る 愛宕町三八 端小 変名募集 変名募集 変語第15人二九番

Carried Street 習字 大黒町九六電二二〇六九 大連連記研究會

恩給 利安(最

登出了 正確論 電話 電質金融 信用

寫眞 實印の御用は 高京館まで撮影 を支兼那の準備有 で支兼那の準備有

宿 神座敷十幡より三幡 神座敷十幡より三幡 神座敷十幡より三幡

電話二一四五六番 武田商店 - 東門の 大連市伊姓印 柴田 工作所 電3475番 ルに於て盛大に開催 滿洲國高等法院懇談會

(四)

濃度を増し

て來た歲末風景

角をあげ

き協議が三家高橋を発生を発生を表している。 に活動を開始して 隊長の低党を を 活動方供に って総部会談な が供につ

小玉栗 蜀 麥黍

平海線地方 野克線地方 野克線地方 大瀬東部線地方 大瀬東部線地方 大瀬東部線地方 大瀬東部線地方 大瀬東部線地方 特產搬出

ふ小匪賊 を狙

不用品賣買

男女 精仕数名至急募集十四歳 素島町二九 片倉生命大連支部 森島町二九 片倉生命大連支部 森島町二九 片倉生命大連支部 森島町二九 片倉生命大連支部 本り十八歳刻本人來課 源します。

大阪で最も常用ある
製造銀石屋
大阪住吉高平野
大阪住吉高平野
大阪住吉高平野
大阪住吉高平野 

畜音器を蓄針 

生态 六 個五倍額 金四屬五倍額 金四屬五倍額 金四屬五倍額 金四屬五倍額 金四屬五倍額

満日案内

カレ 白帆・天帆高級御化粧紙は 電六一六一 小林乂七支店 東僧取資 見本即刻持拳

西公園町六九 平西公園町六九 平 壬三

治療お望の方は 炎專門療院

紀の國屋質店 電二一六〇 西公園町六九番地 面公園町六九番地 電話三一七一七一

商業河 渡邊質店 電二二三六一 金銀 作戦参ト天神町二八女子 原戦を上天神町二八女子 **貸衣** 宴 螺旋用 長く立替 大連市下鉄町十五番地(扇研門) 大連市下鉄町十五番地(扇研門) 東 と 崎 ヨ シ 東 と 崎 ヨ シ 電 と 崎 ヨ シ 電 と 崎 ヨ シ 電 と 崎 ヨ シ 新電ファフョンコーへ 新電ファフョンコーへ 新二二二四四四四番 申 別機断 被機・中では、大人の関係を ・ 幸町四丁目電停沙 伏見印刷機断 被機中古活物 等大 セパート背黒約三歳維持知の方に演選す 知の方に演選す 知の方に演選す にんにく 常に召せ萬綱撃滅、練胃攝整 響に召せ萬綱撃滅、練胃攝整 場人病に効果偉大 大連市山緊通 大連市山緊通 性廣病 派遣を 専門の大氣堂へ 海野大敵回れの先きに 悪投豫防 栗 謄寫版の御用は 家看 政婦 婦派遣 道多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 重要 三 浦 芳 子 聖德街丁且三四六 坂本醫 センジャース 政 電話五八四九番

十三百九千九第

日

明電振隊の後襲主、遺族以下爆香。 次いて各地消鐵機關、市民會等の

1 5れ昔日ならのぶランプの解消も 地らて一月早々には完備する筆定 地らて一月早々には完備する筆定 で興味の四散に依つて治安は能保

安東郷軍で

莊嚴な鐵道部葬

安奉線匪襲事件の犠牲者

眩ゆき

電燈

奶子礦炭の電氣を引き入れて

吉林の産業統制計畫

安東保線區二警備員

太子河水運計畫

遼河も利用し營口へ通ずる

【吉林】満洲國政府では今回各省 商務會統制 臨時株主總會

さまれ 櫻正宗、

菊正宗

印を用意致して居ります、一本香味愛すべき吟醸を差上げ

お好みの向には櫻正宗特製『や

五日が創立二十五周年に相當す 翼式を盛大に握行し映画観音製

火葬場建設

計畫を實現

中のさころ一日付を以て認可も記別な作成とて領事館に認可申認外掛鷹頭に火薬場を敷設し使用。 一般の計画を投じてては難に工事資約四千圓を投じてては難に工事資約四千圓を投じて

まに泣き明からたる吉乾光線にも の王道樂士が逃設さるべく豊後鹿 の王道樂士が逃設さるべく豊後鹿

途にかうして樂土の光

その第一着手さして御風繁保存部では野時における國際意識を強化するがため各種の計畫を研究中であるが

父兄會を開

中等校學級增加問題

近く滿鐵へ陳情する

多くの生徒を推薦し待るからであるからAの場合は各小學校内で適度リ薬されBの場合は小學校が変見及び外童の微彩を容れてより つて中壁校女壁校さもAの場合は [奉天] 態岳城東方四十五支里器

校の學藝會

洋服頸



測 

開海 動 車生 徒

重機 製圖 品

生

かすまり居ていつが者の添削 んせまじ感か由自不御ら

**新京永樂町二丁目東一條通角** 連 市浪速町二丁

安く御利用下さいませ偏に御願ひ申上ますて居ります何卒本店同様御引立の上御宴會に御家族連れにA蒙のて居ります大連天平が新京に支店を設けました、美味清 支

店

常時の今

て左記の病氣が続い

つ此の獨特の鱖泉を静内に大方は早く癒もませうれた方は早く癒もませう

勇躍壯途に 守備隊兵出發

送りの在職官民一同萬歳を連呼 料理

記念式舉行

神遊設、其他各種の記念事業職場圖書館附設、二十五周年

後九時迄

次 郎

内 H 度御滿足して頂けます 季節料理、其の他、A好み料理 天ぶら、天平すし、會席

大 天

平

國ビー

ク・フリ

京 支

大阪仕込の調理師腕を奮以屹

世界一の模範工場 拂はれたる製品! とに絕大の留意を の差あるものさ知 整通ありふれたる

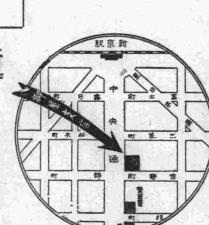


買出期間中洩れ なく 進呈

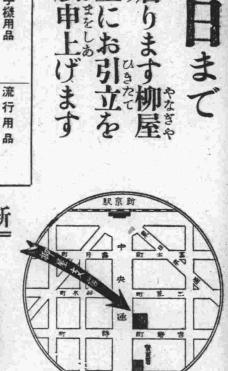
お子様用品 袋、 靴 げます

流行用 其他洋品一式 撰毛 秀 軳 類 角町野吉通央中京新





ます



日ま

する時 告知板 清草舍英昌 ハチロー

男 不田晋策

、者吉屋信子 見よ! 絢爛な才筆、 | 実際と関節な財力で熱色する青年紳士の行状配に、第一回は難がに展開す――素明しい面白され現代女性の心理を描寫して胸に喰入る許り! の大傑作

(六)

の女 1つ ではずホロリと

白川長井伸谷

● 県地里古 ● 機等祭 ◎時にらみ返し一三笑亭可樂 基立川

地獄の門の色大方次は

所候 近江 帆三

永遠の處女・劇壇の麗星と輝く れるの物語で一番何人も感動! -海晉寺潮五郎

(グラビヤ特大折込) 佐々水邦 竹田

是 三上於夷吉 直木三十五 をもく就能した京都生れ山下國一 で国は総職さ共にかれて滿洲で一 で国は総職さ共にかれて滿洲で一

大りの財命をコッソートに手が延びて四 のトに手が延びて四 の財命をコッソートに手が延びて四

ので光端師の命令で「おきな」

迈

00

返金自由

・古帯道具の配

月歌呼の際に送られて難

された。 変質は、今度しが原で、 変質が、今度しが原で、 が、必ずが原で、 が、のでは、 が、のでは、 が、 のでは、 ので

凱旋の榮譽も

東出鉄、紋一ヶ月に駐り湍梁の各 によれてあるが、二人は十二月末東

布が取の中にかりの二ヶ月の

大尉の如きは「傷の折角の心患

かち

の野が高い

右について丸山産業課長は語る

丸山課長談

を伸介さらて一度び協定に参加ら述べて陳贈したが、既村洋行が市

度び協定に参加・

ざる旨

た以上、恋にこれを破つて大連商

にせよ途域ださの非難には如何なる

州內卓球大會

土將會議

樫村洋行が協定値段を破り

際乘組員を憤激さす

連商人

の信用

つくけて不安のうちにもまさかギベ氏の世際は、不即的な一人版を

るるさは隣知らず、上海送逃り

にベリに居つたが息

軍

問

【ハルビン特電八日藝】 既報佛國

策動續々判明 シャンボン氏

美人の一滿人婦人のゐるのに

何事か激策

# ぶる混 小鳥・毒牙から當局の懐中

## 今は感謝のな ジカー



八日記事解禁

て露領に逃亡した蘇炳文一味が見重の西部隊進出により風を喰 ハルビン特電八日愛」昨年

電かいだき取調べたさころ、同一<br />
ったが、王者領取りの蘇のために てゐる

を開に描きながら、遠く花のパリ てゐる今日、無事な愛し京の酸終 てゐる今日、無事な愛し京の酸終 ンギャング戦の戦慄すべき所繋がピアニスト抗致事性さしてハルビ

·P ス カ より新ルール使用に付参加閣艦誌より本社機上電話をに於いて主版なって居るが、欧羅の如く本年度なって居るが、欧羅の如く本年度なって居るが、欧羅の和く本年度という。 将は同時刻までに衆集せられたい セミヨン 

會(際盤戦)は窓々來る十日午前度最初の大会たる関東州内卓球大

中渡海俊雄)日本さシムラ倉商風(周河村幸一)辯舌の力(撫蒙古來(二中日野太郎)吹け神

(同水谷平一郎) 昭和十 (同水谷平一郎) 昭和十 な否人の覺悟(同鳴神 する否人の覺悟(同鳴神 する否人の覺悟(同鳴神 する否人の覺悟(同鳴神 する否人の覺悟(同鳴神 する否人の覺悟(同鳴神 する否人の覺悟(同鳴神

<sup>約</sup>中等校雄辯會 十日午後一時に開催

、依戦され東海號に乗せ七日齢 動いてゐるこの事である 動いてゐるこの事である 動いてゐるこの事である この解名は北 の機可取調べた交で

西葡萄中の寒腑機能束海螺艦長

密値ご偽り 强請る

頰をツ 百萬圓轉げこみ

\*る民政署

というところとしているというという。

鐵道借款利子を利益に計上し

大満鐵・ベソをかく

る巨額の純金な七名であるころがあってるころがあってるころがあってるころがあってるころがあってるころがあってるころがあってるころがあっている。 臓 繋では明年度の諸 変数では明年度の諸 変数では明年度の諸 の諸 版の物絵で現態には何ら敬絵があつ いふ所様概を課ぜられること、な いふ所様概を課ぜられること、な 子さ締めながらも聊かこれ

定め返に不選なる整権的素操に出 定め返に不選なる整権的素操にや いこの命令に選したのな対機にや いこの命令に選したのな対機にや いこの命令に選したのな対機にや のて仕無へを勝手に解験し、蔡分

は

・る巨紋の純織を七 二千圓だから、明年度は流線にける巨紋の純織を七 二千圓だから、明年度は流線には、水の大部はれなかつ、東郷では既にこれを見越して必ず、東郷では既にこれを見越して必ず、東郷では既にこれを見越して必ず、水上の線成を行ってゐるさ

づるに致ったものである

"瘾者" 戒煙所設置 のために

セミヨンジ

/待つてました/とばかりに 入所者既に七十名

さ云つたま、壁らず、店出より

料理店新牌樓的數字。數名花蝶

音吉婁照子つずは去月二十八日

カスペの惨死を上海で知つ

窓北行するお母さん

るさて管師に 水変所を製作したが、阿野原を見たが、阿野原を見たが、阿野原を見たが、阿野原を見たが、阿野原を見たが、阿野原を製作上を変数に上土の多数に上土の一般になる。 ・ し六日より治療を開始したが既に ・ 小西側元機良系養莊富海畔を指定 入所せらもの七十名に上ってゐる 患者の希望者に限り入所治療せる

ではないかで願出た

ンバンホテル乳ホロシー氏に附添一般で上陸、午後四時二十分野勢恥ルピンへ贈つける事さなり上海エーシーへさ連呼しながら残ご狂鹿のから、真しい、なほカスペ世堂は愛別の名セミコ た(窓直はカスペの母) 問題を意思する 片患者は専門

はれ作ら八日人灌潜島丸で来連し
ンパンホテル海ボロシー氏に附添
ルピンへ贈つける事さなり上樹エ

姐さんが

目の正月が満れる補業の野に陸撃 小唄報國の 切願叶ひ

遊離脈節交字を連れ全市民には反映文の管轄ビラは全部九ケ條で排 数文の管轄ビラは全部九ケ條で排 が英文で組上つた活字を發見した

素の鬱憤から

氣勢をあげさせやうさ

たいで苦心してゐた矢

る小唄報酬の赤心

故意に命令誤解

定を了へ八日午後四時実術の最大な三日人港を沿中であった練習

練習艦隊離連

い。古代というではないできます。

タ

張司法科員遂に自白 その後事件の調査進行につれ續々 さになった模様である

引

具器コバタ

スラグトツカ

た 楽感し、 その 能が酸

野間使さしてその風出を許可す たが、あまりの熱酸に動かされ、酸線に動館に送って前側がなかつ

をさくなった。この美しい感じ

英比中毒 と 兵隊の取調べに際し龍田指導

想だから一つ極樂行に變更就ひ 本なぜらめられた。

岩島病院 寅

滿洲景氣をアテに來連したが

懐中淋しさにご

谷光瑞師を首め高田南議會

鮮銀の古田君

の際気を指揮 席上極樂行説ひのついでに古田

行祀さして火曜宮で制金衛部漁 つかり弱気に なって「つ 昨今何に悲観

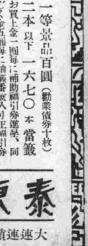
| 「大学では、1000年では、100



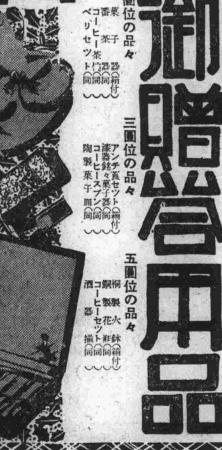
茶紅と琲珈 がます 弊店はタバコに

洋









では、1960 1 次と Mark (こと 大 ) 1 日本 ( ) 1 二圓位の品々 岩倉洋行 



・七〇から ・七〇か、至二・五〇まで 灰小路(電氣遊園前電 三-00章 二・五〇まで

工的

とうございますの。なかく 油脈ですり。わたくしには、運動にくって覚察するんですけれど動きとしていたが眼目ら

だが、どうとてもいやださうです

さ将軍は大きな壁で笑った。

また會社で奬めてみまし

勝軍に総介されて、平東低頭もないった。 ・ めながら座敷へ案内されていった。 ・ もして殴めて夫人から挨拶され、、 っ ・ ないがら座敷へ案内されていった。 ・ 本

歩らやつてみたいが し

さ、逸見さんは、白げた座が取んでしたれ」

◆題「カレンダー」「火『観線」 収 ◆締 十二月十五日(各題別記) ◆賞 住吟演賞を呈す ◆賞 住吟演賞を呈す

5,

H

15

りこ安坐をかいて、将車暫く踏かを敷へ入るこ、床の前にごつかを敷へ入るこ、床の前にごつか 逸見さん、近頃ダンスを始めな

十年

今晩はごうもはや大気なご迷惑を

新六氏は白い景緒の下駄をキチ 裸馬の人に道譲り 書をふせて輕き

でも、盗に食口の深部に被菌が潜きとなつて出るのである。

治

ばい毒薬

進

でも出來る

江

(八)

である。
一時治つたやらでも、時候の變
り目や悪色等の關係で再診するの
ラリグ等質所主任には、花物病のである。
一時治つたやらでも、時候の變
である。
である。
一時治つたやらでも、時候の變
を耐及海外に設置せる我有田ド

生「かさ気と自惚気のない者はない」
・ 大概の人には「がさ気、毒気」
・ 大概の人には「がさ気、毒気」
・ 大概の人には「がさ気、毒気」
・ 大概の人には「がさ気、毒気」
・ 大概の人には「がさ気、毒気」
・ 大概の人には「がさ気、毒気」

架の有効無効 小便の檢査で知れる

高榜にノッ 大連市 中田三千穂 野報を場ぐる港や教夕 野報を場ぐる港や教夕 大連市 中田三千穂

農業の満洲(十二月號)

りちでもやつてゐるのかれ」

れ以來一度も極氣をしたこと

東京日本橋通二 大阪心齋橋南詰

有田ドラッグ

カンソは切らずに治る

良質廉價の高級品

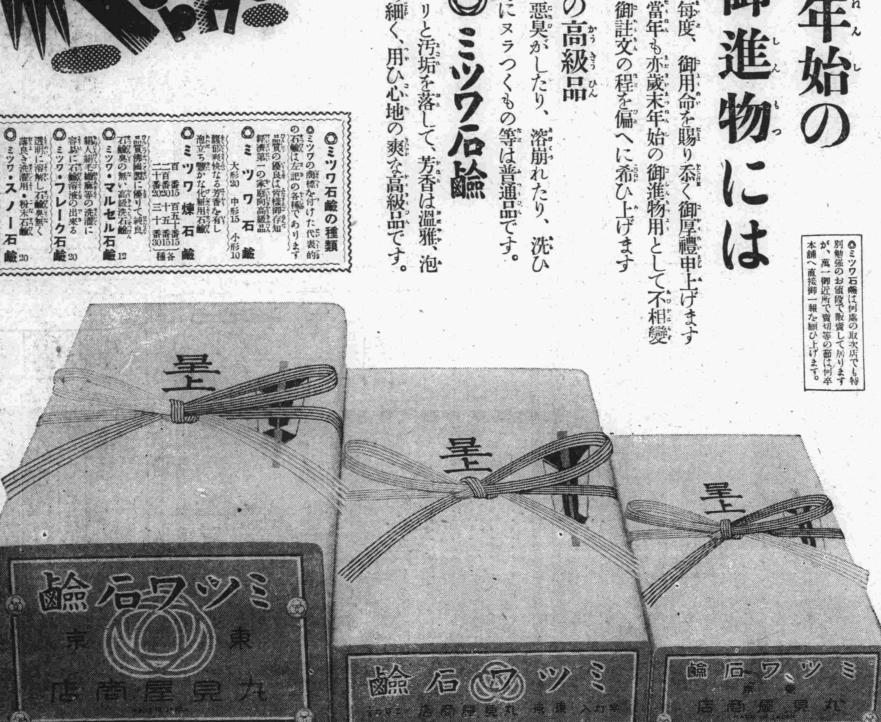
御註文の程を偏へに希ひ上げます

流す時にヌラつくもの等は普通品です。 生臭い悪臭がしたり、 〇ミック石絵 溶崩れたり、洗ひ

はサラリと汚垢を落して、芳香は溫雅、泡 沐立ち細く、用ひ心地の爽な高級品です。

の不敏は左記の各種であります

● ミック・フレーク石 輪 経人網で樹麻等の洗液に 20



(圖寫縮●當見圓貳金包入凾打一同●當見圓壹金包入凾打半同●當見錢拾五金包入凾箇三形大用德)

溶崩れず永保して徳用な

本舗へ直接網一報を額ひ上げます。
が、萬一御近所で賣切等の節は何卒が、萬一御近所で賣切等の節は何率

サーワ白粉 發賣元 ②丸見屋商店ミツワ石鹼 東京・南國(日本橋區米澤町) 提替東京七一○番・電略○ミヤ 「一個語浪花7)代表 ○○三○番 電話浪花7)代表 ○○四四八番

L-30

管性が組成に適合したことなご証 がよっムバニーの組織については はない。

向を見れなかった、一所謂山条案

院の掘け口は一寸見盤らのので、

移さうとするのは、数の好い相談のなって順に取め消滅の合流經際に取め消滅の合流經際に

能に要譲な學に一方は

の殊に上海を初め支那市場 設立の意義がないのも回然

全版の現代は繁架上密然である。 ・経験に高らればならのので総談師一 整に高らればならのので総談師一 を構張を主戦さして今後の炭礦經 を高いる。 をは、ままである。

さが、炭礦な銀道、港間で共に崩滅の経營炭礦な豚外してゐるこ

| 装置する浦州國政府出資さなるで 然るにその構成要素は八百萬団に

は することによりて、その電炭を主さして經營が成り立つ課であるが さして經營が成り立つ課であるが さして經營が成り立つ課であるが

すして満洲の炭礦な 証するのは愚故にこの野外的關係な視野に措か

なは、海運を別されて、決

佐藤、武田兩中將

宏殿に就任した佐藤、武田殿中称一一日午前七時には井上中称の一行 | 田(右) | 岡中将) (富篋は佐藤(左)武) | 第京電話 | 新に諸洲における駅 | の一行は十日午後七時半着京も十 | おはずである (富篋は佐藤(左)武

十日着任後の動靜

理その他滿洲國際要人なも照訪す 三中將一行は連像執政、鄭國務總 三中將一行は連像執政、鄭國務總

一のであた。

| 『東京八日教國通』先般來述友会
| 日午前十時鈴木總裁を訪び腔繁煌|
| 日午前十時鈴木總裁を訪び腔繁煌|
| 本も離す

の関連真猾並に公租公課の輕減 都會偏重主義な排と工業方面に おいても工業の地方化を計る 、 農村員擔の輕減、義移教育費 の関連主義な排と工業方面に

する事を申合せた結果この趣言にする事を申合せた結果この如きも 場際に取締物をもて配布した りを閣僚に取締物をもて配布した

改組案と山条案

炭礦問題の重要性

合類)な以て荷くも炭の

命それが出来ても

連院も発言不可能であるし、

職院の設備に全流することなりて正常 野の鑑りの機備や倉庫や等々得炭 職や鑑りの機備や倉庫や等々得炭 であらう。 甘井子の事

に一應の検討を試むる價値がある提案であるから、この問題を組上

こは、事業的には誠に無意味なしないのになるので、僅かに越立部炭暖ののいルピン附近の地質炭以外に繁しのハルピン附近の地質炭以外に繁

かでは、 かでは、 かでは、 かでは、 なったから、 英資 はったから、 英資 はったから、 英資 はったから、 英資 はったから、 英資 はったから、 英資

連絡の方法が完全にさへつかば、ごうせ

【新京七日養國通】ソウエートで

蘇聯領事會議

けは特に基盤能であると、又新規ものが無いけれごと、この一項だ

合流統一を理想的方法ごす

『東京八日登画通』 20村間距に関いて各自参考能に其機器の影響に大名事になったが、前画の会議に入る事になったが、前画の会議に入る事になったが、前画の会議に対機器を基礎に其機器の影響に入る事になったが、前画の会議に対して各自参考能に其機器を基礎に其機器の影響に

松岡洋右氏

けふ脱黨屆提出

代議士をも辭す模様

へ、農村金融制度の改善、農産物 の價格吊上げ並びにこれが維持

一、土地制度の改革の態影響の除去

一、一方貨幣の偏重による農村へ

內政會議具體案討議



### 行發日八月二十 昇 木 鈴 人 製 治代喜本橋 人輯編 盛武 村 本 人刷印 地番一冊町園公東市連大 社報日洲滿社會式株所行發

### 綱意見 後具體化 化方法研究 ď

完成近き織改組現地案

### すべき方法を引續さ研究すること、心深更に入り一先づ設會した、かくして在滿各機關の諒解支持を受験を離れた結果、いよいよ大綱に關して兩者の完全なる意見の一致を見るに至つた、今後は本一個教育、特電」滿級改組現地家七日の歌灣は午後も引續き解除、八田訓總裁、十河理事の來説を求め關係者一同教 て完全に成立する運びさなった 墨本的數字再檢討 して在満各機關の誤解支持を受くべき現地家も日な政を見るに至つた、今後は本 問題を 具體化理事の來訪を求め關係者一同豪集の上懇談を遂げ採

廣州を事さ共に八日午後 ころによれば崩壊より提出された人田副總裁さ十河理事は 取沙汰されて居るが、探帷するさて聞する新京會議は七日 新京會議の内容については區々 施護をなす答うとかして 現在の後系會社の成績が不良で相談に同夜若とくは九日午間に多少の見解の相違がある機様。 で、師ち満皺は で、師ち満皺は で、師ち満皺は で、師ち満皺は

全社の製織の主要 ・ これに對し軍部側は事態後各族系 

傍系會社の業績に關力

同に集想するかは親會社にるホークであるだけに傾めて歌線、選集へて副標準が乗び新京に越くこと、なるべくいはゆる現地繁の死命を課れて副標準を行び、この結果を表していまるべくいはゆる現地繁の死命を課れて副標準が再び新京に越くこと、なるべくいはゆる現地繁の死命を課した。

何に豫想するかは親會社たるホー

の現地家が閩南なみ流を見た上 でたが、もう一度二三日の中に一なることになるかも知れない、東京へは中はり二十日の株主總會に間は中はり二十日の株主總會に間は「日本から」に合ふやうに行くことになる 協議された欧維素の内容には何等連の途についたが、八田訓總裁は

### 小磯参謀長は 廿日頃上京

(戦) 一行は八日午前九時後はこで時間、新京電話』滿藏改組紙目家の協。中央部に移されるのもいよいよ切議し、十一郎、「政本展理事なご滿滅。十日頃ご観測されてゐる。 (新京電話』滿藏改組紙目家の協。中央部に移されるのもいよいよ切 八田副總裁は總會迄に上京

遞信

學校配屬將校

局定員補充

ので電私立三十校を慰謝して配際へ たので金々要校教練の必要を認止して教部候補生の変を破り、陸軍省は種々考究 ちれるに至り、陸軍省は種々考究 ちれるに至り、陸軍省は種々考究 を関係を関係を関係を関して を以て定員を補充し 関東艦速信局では五日 記に昇進し

**幣校を送るこさに決定した**ので官私立三十校を厳選し

荒木陸相提出

農村問題對策

郎、三村元介、早田政義少尉 一、貿易商石甲四郎、黑川秀太 教員吉田正、外務省官吏山景等 **彫氏へ高等法院覆審部長** 港うすりい丸にて歸連 内氏(電々食社監査役)

我外務省抗議 ▲山田三平氏(蹇東ホテル主)同・
▲山田三平氏(濱磯鳴託)同上
―上島慶篤氏(同上)

米有力誌の

誣日記事

市内田良平氏が養みした禁明書の一部、即う さの會見談さして日本生産意想或を赞成し、その論文中に廃田外根の大きない。 その論文中に廃田外根 界にその權威さして自他共に認め 大學デネット教授が「増大し にて内地へにて内地へ 「織理事) 同上 郷石油重役)同上 八日午前七時四八日午前七時四

の言を述へてわが外根を誣ふ。 角

でも朝野の別がある。
なんでもなく理解の行くここなの内田で廣田で、生れは同じ福岡なんが智子にも、説明さへずれば 詰らの排日的

廣田外根談さな 奉公せんさするか。 ・ 次で議員も解する模様。 設認か、

アメリカにして誠に日米關係のアメリカにして誠に非日移民法を撤破し、日本移民の入國を許すべし、同時に満洲問題等においては日本の行動に信頼して全然干渉を加へざめ、日本のでは、先づ速

一般なうにし 然し初感の思ひ出は苦いにつけいが…… ものだった。

好漢の意無買ふべし、

を中できの部が難にもれる。 に見が静かにゆれて、動み窓もた。 が神かにゆれて、動み窓もた

子の身體が崩れて音もなく男

り意識しつくあつたが、彼の方には益々彼女に對する戀愛をはつき 上方には智子のあの恐った標な とかな態度が何處から来てゐる のかほど鳴つてゐた。 のた興へることは自分には出来な で見ざる智子であったが、彼の方 見廻した。 近近妙に他處他處しいこだはり 送知ってゐた土方の室を贈らげに近近妙に他處他處しいこだはり 送知ってゐた土方の室を贈らげに被は智子の事を思ってゐるの 本願きに行った。 だが洋子さ二三度出歩いたこさ が心してゐた。 れ。花板送。 よ恰度君の事なんか考へてた處だったが掛けよ。驚いちやつた全く つたらんで。 御本が殖えた丈で少し んな事はいゝから、其處

1000をもう十五分位前から共産をはて、1000を多へてるのか知りませんで、1000を多へてるのか知りません。 人は向い合って立ってゐた。 正に相手の職にどつさ見視線は下から、土方のは う十五分位前から其虚



あす重役會議で 新資料整備 副總裁再び新京へ ちとく各方面の無職領事館内に こざに決定した前 阿比留氏 日米 全官秘書等の會 出發 親善を强調

色々お世話になりました。一先 の本を早々上京し四月頃渡廊する でではいました。 では、一先

法關係者は司法権問題に関する意

司法研究會

ネット教授に脱重なる抗酸ななす の・タイムス編輯長並びに筆者デ

今回の經濟會長グル 米協會主催 兩經濟全權歡迎會 原図間の輸出入主要品目に関す る限り日米両國間には何等約職 では、ロンドン會 では、ロンドン會 では、ロンドン會 では、ロンドン會

名を七日會さ命名と毎月七日に會行び増問憲兵隊長を座長に推し會

する歓迎の挨 結果未曾有の世界版心況が一夜に 次いて深井代表は國際經濟倉議の

者来た。 個然な事から、 被態の感像 うらびれた心を抱いて家に魅つて がしまった。 観然な事から、 被態の感像

CHID

で映してぬて何にも見えなかつ で映してぬて何にも見えなかつ

日米兩國の外國貿易は全般的に 人的接觸を促進し特殊の準備工作 大の接觸を促進し特殊の準備工作 たことを述べ、食職は事態上決裂

九 男爵夫人の夢が二月で破れた時 と 魔法婦の女は驚く真実を求め始める 男爵夫人の夢が二月で破れた時 と 魔法婦のて来たのだと

を立つてるた。

窓際から一間程はなれた小柴

彼はつかつかで歩み寄つてガー

も、有名な文土某この經愛葛藤が 細々した麒開を耳にしても、彼は がないかの何處かで、離子を敬じう

昇進八十三名を發表 工務課長更迭

電子を終り昨日正午北平安銀栄日 東等を終り昨日正午北平安銀栄日 東等を終り昨日正午北平安銀栄日 東等を終り昨日正午北平安銀栄日 東等を終り昨日正午北平安銀栄日 東京 (加速鉄氏らへの祭哈樹省主席) 『京城特電七日餐』来年度朝鮮職 の今井田政務總監は今日正午出餐 か今井田政務總監は今日正午出餐 では、八日夜参山 今井田總監東上

ばいかる丸船客 せて、擴げた本を讀むでもなくど 彼は和服に寛いだ身體を机に倚

(業)に使の室から直総鑑に通じる原と上方は替て彼等がうれらい続。

かに難子だつた。 ●頭痛: ーシン

概さ 黄低に似たものを感じてるない彼女を知ってゐる」自分に信

も小柴の陰から出様さはしな

土方は窓際に立つて暫く土

安さうさうやつて來たの。

へ心からの理解者が欲しいんだ節

やがて

つておいで。

た。彼は無意識の中に「人の知ら敬じてゐ

御好評により目下社 員出張實演宣傳中 一附御送り申上ます、同詳 大連支店

九日午前九時牛大連譯着 芙美子 (33)畵

思数会は、第一回の会合をヤマト をは、第一回の会合をヤマト をは、第一回の会合をヤマト

入營部隊 凱旋部隊 九日午前八時大連埠頭上陸

送迎しま

せう

式新良改 其他一般虚弱者

てから野る

印鑑を持出して

供託金を引出す

というならの一では前記の如く「當」行はれる水上各競技會の豫定日程に大陸調を来すであらうさ見られるならの」さスケーターにさ」に大陸調を来すであらうさ見られるならのは、この調子が続けば全流で

に悪まれの御設賞に感謝を捧げる ものは大和町派出所の方々 毎年今頃から月半まで薄氷がは るので待ちかれた連中がドッさ 押し寄せ、なかにははまつてツ アねれになる連中まであつてそ の取締に我々は頭痛の種、マア この分では富分安心 明日新京で 御下賜の眞綿

『新京電話』皇后、皇太后殿陛下 より在満春兵に御下賜あらせられ た真線を奉載した宮内省町村秘書 官に感信一名を縫へ九日午前七時 東京も十時半より軍司令部に於て 本京も十時半より軍司令部に於て 線の粉兵の庫中観察に赴くはすでことになったなほ同秘書官は第一 駐滿海軍部に越き同樣魔事をする御下賜品の御目線を傳筆し次いで

に追び込まれたかの感を認からし 反對意見書を突き

年度は又健心是秘等教皇統三十名加は五十六撃緩でこれに從つて來加は五十六撃緩でこれに從つて來 用すること、なり満洲最級はつる非人名以上の教員を内地から採業集廣告を出したが是を加へば業集廣告を出したが是を加へば 先生も内地から州名

酒卷裁判長が

地の失業教員洪水の現象に比ぶ 地の失業教員洪水の現象に比ぶ

- 放任しておくわけにい に順き立てたため、単頭 郷の単頭は勿論一部不良 和の単頭は勿論一部不良

では全く暗礁に乗上げ何時飛騰されてない。 一切所見の社へ都表を提出するに至 が所見の社へ都表を提出するに至 が明した。 が一般での裁判で思想が原因でで でで、 をいりました。 というない。 といるない。 といる。 といる。 といるない。 といるな、 といるな。 といるな。 といるない。 といるない。 といるない。 といるない。 といるない。 といるない。 といるない。 といる かりない。 がある結果な見るに発力を振った、被告の機能はできるが見込しつから がある結果な見るに発力を振送学野の があるに発力を振送学野の があるに発力を振送学野の があるに発力を振送学野の がある。 は近く地方の繊純所の

出港準備 練習艦隊

軍無線の演奏に、鉄理宴に、アット報覧機器は都突ましい情報をみせ

南の風雲驟雨模様

新京等下三

電八〇六

都市計畫にも順應 

へれ入港、何れも午前八時九番単 九、十一日あいだ丸にてそれぞ 九、十一日あいだ丸にてそれぞ

来連の日程

新築を考慮し 大連驛改築

兵及び跳続兵の大連到着及び大連 たる入營來滿 変態を進の単立を15でたので公轄
八日被告等より遷後裁判長以下尾
八日被告等より遷後裁判長以下尾
に監修事件公報は、今娶七月二十
は監修事件公報は、今娶七月二十
は

けさ驛頭萬歲

-

総界最初の優遇に 整変経生理的保験一選問答認は女 手打ちもた、解雇に三ヶ月分の手 出所の終な裁ぎで七日振り

天気予報

昭和八年十二月八日一週間休院仕候の8本日より向より間休院仕候 喜久屋の一ポテト の頭痛しノ 中 屬 堀 内 齒 科 醫院

會葬 梶田小兒科醫院 會 葬 御 越後町若狭町角(電六七五〇) 禮 坪崎 Ξ 治

H

署に窃盗印鑑偽密並私文書偽造行嗣大に手を咬まれたお人が沙沙口 訴人は市内撃徳街三丁目四十三部無罪で告訴した事件がある、 してるた市

に五名の死亡者た出して居りべス 地に態度の後人をみたのでその防 地に態度の後人をみたのでその防 地に態度の後人をみたのでその防 七日午後四時風性さ確定したが既婚無職械者所において検査の結果。

辯護士事務員が悪事 十九日供託金が渡久山鮮護士の ある 西湾外にも既に昭和八年四月二 ある

檢疫所に五日間 乘降客隔離 通遼の ベスト防疫陣

打撃で流線戦戦、満洲國官更端め、か年来を送へて那人の往来は観いを禁止した。

中國共産黨の 大立物檢舉

中であるが右三名は然光河、陰龍、陳人縣で何れも河西省新蛇縣るに至つたので直に甲國破府に懸會電を發するて共に引續き財職、代甲なるを知つた警視聽では極力捜査の結果遂に右三名を逮捕す、『東京八日餐國通』中國共産黨の大立物三名が關らずも東京に管 のほか各縣體を通じて募集するな話とい先生さらて配置してもなほ退職異動に伴ふ補缺三十名なほ退職異動に伴ふ補缺三十名なほ退職異動に伴ふ補缺三十名ない。

東京潜伏中の三名

辭任を決意 血盟團被告の忌避で

生理的公休

で発しり機、待遇吹祭を要求これで発します。 でなた地ける後類氏女総等戦紀に で発を地ける後類氏女総等戦紀に ではながりる後期氏を総等戦紀に ではながりる後期の不夜郷

週間

ので刑事が現場に急行取調べるさによって發見し大連署に急報したによって發見し大連署に急報した るな八日午前七時 1618 と 下にあつたレジスターを繋で破場市原三六郎氏方に七日夜より、日焼にかけ何物が恐び込んで監査市原三六郎氏方に七日夜より

を破壊して 五等五 四等十 二等五十 圓(動業債券) 三 三等二十圓(三枚グレ)三 六等(極着小判場テス)千五百本 圓二本 圓 (商品劵一枚宛) 圓(同枚づく) 五

一 州一日まで

睦屋流難

ジス

毎に抽籤番號入正福引券進呈助福引券進呈、同じく金五圓町に全五圓

の聲き共に大小無数の

年に比較するこ日によっては七、八度から暖かいここがある、何故にこんなに暖かく、この感覚の一時に咎らしくない氣狂の天氣で温度は像年に比すさごうしても二、三度は高く、昨朝霧に明けた八日の大連の街、霧が霽れるこシトノーご春雨のやうな小雨の訪れ、けふも南朝霧に明けた八日の大連の街、霧が霽れるこシトノーご春雨のやうな小雨の訪れ、けふも南 惠まれたわけである、さころでこの後さても突然の寒氣襲來は先づない、大丈夫この暖か度旅大は高氣壓さ低氣壓の分水嶺に立つたゝめ雨のさばつちりは受けたが南風のそよぎに圏外にあつてやゝ低氣壓部さなりつゝあつた際黄河下流に出現せる低氣壓が漸次進出も丁瀟洲國の北方に蠢動しつゝあつた高氣壓は漸次東方に移動を開始も旅大附近はこの高氣壓、

下原領域疫所を設備中で数日中に 在住三百の邦人は大恐慌を来して 重役會の決議に

隙離された上乗降を許されること 完成せば乗降客は檢疫所に五日間 間は旅客、小手荷物の扱ひなに通途、彰武間、通途、鄭家

赤塚理事

出資者側反對

注目さる井上理事長の進退

**新興俱樂部內紛擴大** 

最も連袂静職を行ふ意 したなは井上氏辞職が したなは井上氏辞職が 日午後齢表をガー上理事団の電役舗の態度に必要は樂部理事が総数 スの駆に關しては常に非誠能及び 水上署の觀音な取締下にあるが、 般近同所觀症一部のうちに獨立等。 がめて見る著き兵士等に不當なサ でなななは質値を決然満洲を スの鉱に励しては常に地球能及び 要人連並びに菱刈軍司令官はどれてまへを残にし際側の監サービ たてまへを残にし際側の監サービ たびれる事さなり極燃に撃張よりあり他の市井の概察さは自らその 出港郷能に多忙である 一方去る五日滿洲側に若き溥儀を取るを持ちの出港郷能に多忙である 出港郷能に多忙である 出港郷能に多忙である

じめ御影心民政署長小川市長等官で本線移部長、伊藤歌音役等をは元年より満畿明林總裁

民多數を搭じて午餐會を開いたじめ御影池民政署長小川市長等

志願者の體格

一方去る五日満洲國に若き漁儀
一方去る五日満洲國に若き漁儀
製人連並びに菱刈軍司令官はど
要人連並びに菱刈軍司令官はど
要人連並びに菱刈軍司令官はど
要人連並びに菱刈軍司令官はど
要人連並びに菱州軍司令官はど
の在滿大官に敬意を表するため
れ行中であつた司令官松下元中
將以下幕僚は八日午前七時四十
分着列車にて鯖連さた

年。市

# 0000 A 時計

典田時計信 指環

八日入港のうすりい丸で帰連し

あった南浦保養院起遠藤繁潔氏は旧計・戦の監督機関車のため上京中で日本の大学のため上京中で

景品

九年度に沿線小學校は

五十六學級を増加

が次第に低下

十日印

九日金 江洋行の大特價デー エルジン蓄音器[定價]レコー肉聲そのましの高級新手提 此特價は二日間限りですが特に豫約に應じます

三ド二枚付

東作會社も營業的に作らぬと云ふ創作品のみ大連で最初の催し、一品々々が藝術的であり 你置時計陳列智 福引附大賣出し、明九日より、一等百圓二本以下景 (出品時計でお買上の品は誠に勝手乍ら閉唇迄お貸し置き顧ひます) 街鍋連市連一三一四天

御用命顧上ます。皆様の消費組合としている。 00000

天然痘積發

(=)

**暢綠江は怨めしい流氷だけ** 

G

年

質石類密輸を

今後は嚴罰

した出資者葛振生、五

關係者全部に體刑

可さへ得れば最後的決定を見る 者三名駿生も内二名は死亡したの新道路を決定と関東長官の認 者三名駿生も内二名は死亡した が 1 日午前甲沙見町に流人の天然症に八り同都計委員会では大連市幹線 市内を脅威しつ、ある天然症は八り同都計委員会では大連市幹線

埠頭の賣店に

警告を發す

1871年

7.4.11

一部賣店の入營兵に對する

小當なサ

ビス暴露

藤木指導官

連長戰死

れき交戦の結果領連長 の結果領連長 である。

各大會日程も變更か

解職すれば

建物

でを競賣する

强硬な出資者の意見

十二月八日より三十日迄 加盟

町電話三二七九番店

900 Q

大電

(可翻物便郵種三第) 善鬼惡鬼

山蘆江

(282)

尾上愛一

n

からの御召用こし

世界的に著名なる

至上の威觸を以て

引退與行

大劇で謎劇と踊



特産擔保と

豆信株丰

廿三日

● 中央 (1947年) (1947年

何れは生産過剰の慢みの時期が何れは生産過剰の慢みのになっては大きな痛快事だ、賦三年来新祭にもななない。

◆定期(單位十錢) 輸 鐵 株(保合) 東短額 素 鐵 株(保合) 東短額 素 鐵 株(保合) 東短額 素 鐵 株(保合)

内地での名林楠産地青森しの

全滿木材同業組合から

滿洲材採用請願

點數一萬六千七十

件數減の賣上げ増

歐洲向特產物

不年度積取成績

英國船第一位次は日本

八分配當決定

卸賣市場成績

満洲産苹果は 好。醉。嘖。々 優良果實展示會にて

日本橋三越で開かれた帝國農會主流州果舎輸出販賣組合注事等寺山 出席の寺山組合主事語る

できますりい起こて新します。 電々會融監を後西山左内氏はさき 電々會融監を後西山左内氏はさき 電々會融監を後西山左内氏はさき

前月對比の大連市況

滿蒙輸出組合 聯合會計畫

貨物激增

(内)

印交渉の解決に

當業者の覺悟を聞く

、日吉野商工次官西下

「電池」を 「電池」を 「下職業山間に於ける輸送貨物の一下職業山間に於ける輸送貨物の一 日平均地數は三百六十速を突破し 主云ふ記録を作るに至った之を顧 さ云ふ記録を作るに至った之を顧

初年度の配當

實行する見込

資金調達方法は未定

歸連の西山電々監査役談

計畫

木材輸出稅 撤廢請願

田楽高 一車 三角生産高 (八日) 三角生産高 (八日) 三角生産高 (八日) 一九軒 定期 ��合高 (北 日) 一九町 誠 大豆 二六五〇車 △九二車 一二車 高梁 七八八車 一二車 高梁 七八八車 一二車 高梁 七八八車 一二車 高梁 七八八車 一二車

大連埠頭到着高

内歯科

金票(現物 10元

10元四0

展出 00

福建省區分

市息面も復興金融會社会表の国内 市事を広めからた、右に關しては では、方に関しては では、方に関しては

を提供することに致しました。

本社は讀者各位のこの御希望に

の新情勢に關心を有する者は何人も最新且つ精密なる滿洲國地圖を必要と致しま

副ふべく奉仕の微意から、新春を期し本附錄

之に伴ふ各都邑の發展著しきものあり、滿洲國

ドを以て躍進を續け

三千萬民衆の王道樂土滿洲國の建設諸工作は異常なるスピ

てゐます。

殊に交通機闘の整備、

て以來に、一週間据置きさなつて新産金價格が三十四非一個に上つ

浦

西南派の調停條件

指標米國俊縣金融空社々長ジーン金置上げ残策の密否の論が喧しい

⑤本

紙愛讀

者

0

奉

日發行

1 月極讀者に限り進呈

H 窓げんさしてあるしのさ見られて が、その空宮橋衛氏肥底の財験を 歴が、その空宮橋衛氏肥底の財験を 歴

六十五議會

二十三日午前九時兩院開會都屬二十三日午前十一時中駕親臨四二十五日は大正天皇祭で休み、二十五日は大正天皇祭で休み、二十五日は大正天皇祭で休み、二十五日は大正天皇祭で休み、二十六日午前十一時中駕親臨四十二十六日午前十一時十分奉答文の騰母な 事を決定する第一の 事を決定する第一の か近く各の の交渉会を開きたの如く年内の

0

一目瞭然たる

日に月に進展しつくある滿洲國の新

が出來ませね。新鐵道の開通、自動車道路の開鑿、廣漠たる大平原に突如出現せ

スを認識するに必要缺くべからざる

オフ

七 "

F

高級印

刷十度刷新聞四頁大

を期しました本地圖は、

最も新しき情勢の縮圖でありまして、

本紙報道のニユー

ものであると確信致します。

多いのであります。本社が苦心調査し、精密

情勢は從來の地圖によつては、之を窺ふこと

膨脹せる各地の都市等甚だ

憲は第三黨及反蔣分子に極 を中心を利の暴騰と紙幣の を中心を利の暴騰と紙幣の 移すの狼狽振りに公債は暴 がれ現銀を貯蔵し又は外國

**临建政府の政策緩和** 

され八日午後二時安奉総で來奉同 一九時三十分養北行眩地に配った 外務省巡查 なった一理由さして大に満洲移

満洲移民に就て

(E)

水斯移民には後の

住地建設の記載さ

ですから、この貼もまるで試験外

の又例外させればならね」
る事は出来ない、窓ろ例外のそ
も事は出来ない、窓ろ例外のそ

安田氏入社

佳木、が移民は試験外

見る)さいうこさにして、幾分をしから(満洲移民を試験館にやつて

萬個に削られさうだと云ふここで民勢は四百萬個の要求が三十四五

「住木斯の試験移民の成績は如

錦縣教育視察團

支

店

直營部、陳

四台金大

大京札京

連城幌都

北澤阪

よつて完全に果されて居ります

大蔵省の諸バは

建獨立以來神經を卖らこた漢山官 に省長を作ることになったが昨日 「東京七日發國通」陸東省公表稿 海濱(四)龍遠省の四省に分け各省 「福州七日發國通」人民政府は全部 「福州七日發國通」人民政府は全部

良糧暴動頻々

ソ聯各地方に起り

捕縛者八千名に達す 東の教校、兵士子名もり、なる 東の教校、兵士子名もり、なる 一月来アラゴエチエンスク環節 された初八千、原 これは旅を着さしては非常な失敗

ら暴動起きてなり、

《南京七日發國通》中央特派使節 中央特派使節

中したれるがかゝる事件はツウエーの弾薬庫はアナーキストの鶯破とれたさモスコーに於て際への弾薬庫はアナーキストの鶯破といった。

聯各地叛亂

なやったのです。

なやり方です。それで遊覧を申出さいうて下脚患者に栗ばかり包

包米を食はれば

全日まで住木斯移民を見に行つ ではその道の普勢人があま

茶さいふの外はありませね、です 作動車を買ふ金も訳上せずして移 作動車を買ふ金も訳上せずして移 ます、五百人の移作者を送り出しなく加騰式の無常繁無鐵碗でありないいふものが観電すれば少しもない 作者の夢見、推興なども殆どなっ れでは退患者の いうても試験外で

からこの點から

本新移民が「試験移民」さいはれ な名目が「試験移民」さ標札をか な名目が「試験移民」さ標札をか

て来るのが智慧

滿州移民の試験をしようこと 又例外ですべき住木斯移民を以て です、無計算で無計聴で例外の

なことであります。然らて満洲を を遊して難ふた為めに、選究の流 ロ を遊して難ふた為めに、選究の流 ロ でも後れ 沈して左機ではありませぬ。 民は果して失敗であり試職に落第

概述低の途についた、途甲安東、 に関いるでは、本朝十時半下ノ鵬出 東京の後にから、 は本朝十時半下ノ鵬出 では、本朝十時半下ノ鵬出 では、本朝十時半下ノ鵬出 

展東京特電七日盤』 満郷地設局で は京都市の水道部長安田郷一氏を 大社ぜらめることに決定した 安田氏は水道界の権威であつて 現任後は主とて新京の水道建 設事業に従事する ち三十名經典關係から十五名港灣 慰されるもので十日神戸歌を最後 いた。 の他で教もチチハル、ハル とン、鑑州、羅津、醫門方面に配 の他で教もチチハル、ハル の他で教もチチハル、ハル するもので印度自然の要求さは進 のお歌を試無説明した音を求めん を対に英國師の考慮を求められ のお歌を試無説明した音を求めん のお歌を試無説明した音を求めん のお歌を試無説明した音を求めん のお歌を試無説明した音を求めん のお歌を試無説明した音を求めん のおばに英國師の考慮を求めたもの ながは注目される 電景で設定の間に活要な 動な計論を行った英國下院は六日 外では計論を行った英國下院は六日 大田日本総要品の競争に難し日熱 のはいいでは、一日本総要品の競争に難し日熱 のは、一日本に要して、日日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、一日本に要して、日日本に要して、一日本に要して、日本に要に要して、日本に要に要して、日本に要しは、日本に要に要して、日本に要して、日本に要に要して、日本に要に要して、日本に要に要に要 東京特電七日發了消鐵々道部建 もので印度自物の要求さは選ばするに英國師の要求を反映

英下院論議

日本陶器競爭

日

?は意用御の險保 る迫末年

金利時代にも好利廻になります

取纏め拂込御希望の方に保険

前納の便法をお奬め致します、

なる伸展の跡を示して居ります

度總計額を突破し、又純増加は 當社の新契約は十月に於て昨年

九月中に同樣の好成績を擧げ、

恩給」こも稱すべき一定收入を繼續 新種養老保險は配當開始以來三回、 立するに役立ちます、「利子を附せる 保險金分割拂は老後の計を確 (複判割引並に利差配當により本年六分三厘強を提供) し得る最上の安全策であります 0

技術員出發の

第一期配當(契約に對し)百國に付五 第三期配當(契約に對し)同 第二期配當(照和三年度)同 五分を基礎ごして居ります しての使命は當社の提供する種類に 貯蓄・信託・投資を兼ねる保険と の配當を本年實行し、斯界最高率 十五圓

印編 發料告賽 價 定 刷 報 行 福特華 郵 人 人 人 所別連 ケ部 定行行 稅 月 寶 所行發 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿然 松岡洋右氏 脫黨聲明書

(司五十月二十年八州福輝)

**畑建新政權取消** 

(刊日)

八日跳友會脱黙さ同時に大要左の

防空大演習

〒より八日間京阪神三都を中心さ は然 『大阪七日餐園道』九年七月二十 『 「

=

決に到達することへ豫 「大きなであって問題は戦時 にこれは離題問題に黙する協定 医 にこれは離題問題に黙する協定 医 は、これは離題問題に黙する協定 医 は、これは離題問題に黙する協定 医

想されてゐる、南京賦は人民歌 大饗 福建政府取消しとの食識でなるにいな学認的氏等の調係者 子として協定されるのでは 1、徐謙 は同民歌形が先づ謝罪し次いで勝 ないかごいふ の 開放とを 骨 一、普通 は同民歌形が先づ謝罪し次いで勝 ないかごいふ しむ けるさいひ学認的氏等の調係者 子として協定されるのでは 1、徐謙 なんないで がった ないかごいふ

を決定した

買金中止

米新策不成

は一、徐謙をして長い、公務員さ稱す

軍事行動の停止

十年八和昭

出来るだけ発岡原に職派をなす智婦で自己の所能を開発に総へ駆に ほり 187 新羅し本月十六日頃 島文理科大學で・講演を試みた後 かれる甲属六線戦争の帝國在郷軍かれる甲属六線戦争の帝國在郷軍 分東京養殿島に赴き十日同地で開って松陽洋右氏は今夜九時四十五 脱黙ら代議士をも診職する事でな

張繼氏打合せのため廣東へ

安協機運漸く動く

政府を開放

松岡氏講演行脚

上げな行はざるを得ないと述べた一般の君治練を布き十日皇帝親臨の

メリカの赤字豫算

廣田外相祝電

の語ピヤアピバーン氏が相は日本政府を代表。

**文代理大使** 來栖通商局長

國家的統 農產物價引上 制で

農務長官談

衷な致す所以ださ信する

留黨するは矛盾

解消を主張しつつ

解酒も及ばず

0

室に開館が

航空本部、掘路

最も鏡動な監視市に依つて養見したが計議内容左の如しまり使入する假想敵機を要日本より使入する假想敵機を

大なものであるとなり、決略、紀州沿岸を連行る形であるので属域は能量学島、丹であるので属域は能量学島、丹

軍縮問題で獨

佛直接交渉か

治まり懲悪を終りこゝに完全無一宛殿電を養した『東京七日餐園通』ンヤムは内閣』し七日外務蒙議ピヤアピバー『中国 たので廣田外様は日本政府を

共和國建設

8

追放ユダヤ人のた

1 職中央就行委員會副議長ペトロス 1 職中央就行委員會副議長ペトロス 1 第中央就行委員會副議長ペトロス 左の重大聲明をした

シベリア滿洲國境に にユダヤの共和國建設計畫に参
對心滿洲に接する東部西比利亞 が中人に避維所を提供し彼等に 蘇聯はドイツより追放されたユ 

**科内** 院医原桐 一九二四益笔

たゞ保険加入の一筋であります

を克く有終の意義あらしむる捷徑は

昭和八年

保險による平和の武装

社會式株險保命生國帝

(C-12)

名古屋 仙 廣福東 岡京

松高

御入用の方はこの新聞名を御配入御申越下さい。 い――無料決量

で、 只農村建直 しか考へるべ

べ、からず、救済ないふべか

簡易宿泊所

容下三十座の寒天に纏るに深なき者

いつてゐる。

幣びるのであるが、今日の弊に向ひ、國家社會主義の色彩

のため新京流域地方事務所政管課が日本樹崎東公開内の熊素館を成立にあ新京流域地方事務所政管課が日本樹崎東公開内の熊素館をは着消雨の全景)

ならず徒らに中間階級が利力

い。以上の概念に立つならば

**濟は即ち別の意示の自力更生をであってはならぬ。又一方に敕** 

他の教育に甘

る如く卑屈

のでない。父松氏自身さ

いかに救済しても追びつく

ならず、疲弊の原因を除去せれなる救済は壊石に水であるのみ

濟を說くのも、自力更生論に次

において、農村の救

躍進目覺し

満洲スケート界

スポ

ツ漫筆

(F)

力も今冬のスケート界の驚み的後、

が 加ふるに 吉林省支部には 昨年度

月開催決定を

ート選手権大会の監督

く認識不足に基く。

この際徒ら

や金融資本の運動が以て

の晨村問題の核心な捕捉と

これ農村の疲弊を目前に

徒らに自力更

「宮國强兵の途はこれより

れに迫隔するのが經濟の發達

經濟は異常の發達を示い

日

りに今朝藤城とた加藤館建總裁は『京城特置七日襲』東上中久方ぶ

て都台を賑はすこさになり、農

料料に

發見 はやはり製料

さになってゐる

がこの外遇日北線の呼賊に襲撃さ で続いて本とまってありなが、 一直のでするが十七 田午後七時より同寺において際大 な監槃祭を執行十八日午後八時十 五分養大連総曲故山に耐ふ等であるが十七 流光場を設立せんさ批画で同地に 五分養大連総曲故山に耐ふ等であるが十七 流光場を設立せんさ批画で同地に で続いてぬたが最近であるが十七 一直のでするが中七 一直のでするが中七 一直のでするが中七 一直のでするが中七 一方養大連総曲故山に耐ふ等であるが十七 一方養大連総曲故山に耐ふ等であるが十七 一方養大連総曲故山に耐ふ等であるが中七 一方養大連総曲故山に耐ふ等であるが中七 一方を大連総曲故山に耐ふ等であるでれば満州郷一の名所さなるで でいた。 でいば、本に関連してよのい、 でいた。 でがいてぬたが最近であるが中七 一直のできる。 でがいてぬたが最近にない。 でがいて本に関してこのいまがでい。 でいば、あらうと脚徐されてなる。 でいて本に関してこのいまがで、 でいて、 でいば、一方では、一方では、 でいて、 でい

なった

では野社の機動に提示の に 答中案文章 脚部に提示 で、 は野社の は 現状性 ない。 は 世界 ない。 は 世界 ない。 は 世界 は 世

| で道部装金統 | 繁雄、秋山威|
| 「中総理官邸に関 | 一、阿野顯三(東北大)和田義寛 | (北大)木村茂直、中島信夫(阪 | 大)正司清介(東工大)土屋正夫 | 鈴木喜平 | 鈴木喜平 | 鈴木喜平 | 鈴木喜平 | 鈴木喜平 | 鈴木喜平 | 鈴木喜平

お も 製まれてを るさころでありなが も 製まれてを るさころでありなが で 続られで ぬたが 設近 戦山居住の は 流 人 催 製が 日本人 さ 共同で同地に て 七 日 素 天 省 公署に 右 土 地 購入 方 を で 北 日 素 天 省 公署に 右 土 地 購入 方 を で れ け 満 州 職 一 の 名 所 こ な る で は ボー イ は 満 州 職 一 の 名 所 こ な る で は ボー

極秘

表されないこ

満鐵改組は素論

加藤鮮銀總裁の談

日の大阪市場に相場對米對英共殆におけるドル貨の落付きた移ら八におけるドル貨の落付きた移ら八におけるドル貨の落付きた移ら八

常分成行を見て

小杯司令

官東上

定文(九大)堀保次郎(東工大)鏢鷹(東大)塘川三六(泉大)衛 鹽化 (東大)衛川三六(泉大)南 延築 (東大)場五郎 延築 (東大)場五郎

**熊七)木庭選、船倉常郎** 

高憲一(橫濱)松

質)及谷川倫治 解越堅一(三重) 栗四郎(鹿兒鳥)

(東大)稻垣誠二(泉大)島田吉英

大阪為替情報

あつた為めに、農村の汗

る七日までの風雷局間に於ける會だゞ一つで圓滿なる經過を見てゐ

村は釜々搾取される結果になっ

農業技師な作り、

終始圓滿なる過程の下に近く最後の決定を見るまでに至ったとれ開東軍側委員も非常な熱意を以て五日より七日まで徹底に鬱にした経界が消斃のエキスメートによって総意確然された現地滿洲國に即した該博な資。【新京電話】消擊改組案といよ~~大誌さなり新腿紙上でも幾多驗路とつくされた形である

したのを例示す

の弊害が今日の農村疲弊に

主位にして、その後達を助

假りに農業奨勵により

り以上に難断にするための手腕なる國策から数したものだけに関東 事も演験も一身同標さなつてその 野島を動したものである、從つて でいまなりは、一身同様でなってその である、従って

な 機能されるならば完全なる演響で ででで、一大学に移される響であるが さして中央に移される響であるが さして中央に移される響であるが では、一大学であるが できる。

電影を掲げた名譽の戦滅死者藤田 中原久下二等時間以下六十一端土 中原久下二等時間以下六十一端土

れてなる干山を整へ地理院にも最らり附近には南浦の古郷さして知ら

中より離機管版に開会された建築 ・ であるが最後の政治が製造したので述く参 ・ 大戦に難し個々に突滅を連める管 ・ 大戦に対したので述る参

から都會地に於ける商

るも、實は商工業

然の改組擴充で

はなってこれが標音を見言により ことになり急遽い機変の下連さな ことになり急遽い機変の下連さな をはすてこれが標音を見言により

遺

十六日奉天へ

日出

州交通連絡と

裏

日本諸港利用

交通審議會の方針

現地 案中央

精算委員會ほぶ終

勇士もある。

りに商談は関散での三、なほ買八分の三、なほ買八分の三、なほ買

十四日至三十日日

泥家臺屯溫泉

葬られた名所を復活

も多くはない。併しながら 主義の修正さいふこさには誰も 貸すまでに至ってるな

社

說

(版二第)

農村の建直しには農民の自覺 農村更生 主要觀點 0) 関係中にも、政義内にもある。 をへは國民多数の抱く所であり をへは國民多数の抱く所であり きへは國民多数の抱く所であり

を目的さ為すならば、その効果 の観點に據らずして、単に救濟 の観點に據らずして、単に救濟 吊上、農村金融、肥料配給、稅

に立ちて、然る後に財政に適應すにあるさ考へる。要するに農村問題は、以上の根本概念の上農村の展本的建直した主眼と為 で資本主義に適當な修正な加へ

ない さ考へる。要は教

さ考へる。 安に陷らしめざることに注意し 更生の途に進まればならぬもの 養成を考慮し、以て堅設な農村 その上に精神的教育による人物 又急波な變動が避げて

新興/

○元来大連の海人遊戯場は最初二 が、問もなく円級なぼして此頃 あって嫉歎なはどめる様だった かって嫉歎なはどめる様だった 意味で許可したと聞いて居たが

よろしく滅人の手に移して

新東變らず

當市保合

大新四十

勝門の胴元なごは女郎

市

况只

本の人選によつて經濟されるな 整業の性質から、概然名ある日 をおったこさはい、が、その がきなつたこさはい、が、その

野反野の意思を表明し、

◆定期(單位十段) 品中 一五八二五八二六〇

二二先

大場警務局長の明解なる裁院が

七八八二〇

20

日本に一つしかない 税 務 相 談 所

所に散在しては

合同建物である

のカカ日午前十時溥儀執政に認見し が大日午前十時夢家午後一時よりヤマト ボテルに於ける郷郷郷の揺髪に臨 が大日午前十時からがでいる。 が大日午前十時から、 では八日午 有田大使動靜 माता कार

大豆聢り

七八九〇

- 不 - 二 - 三 - 後 - 本 - 二 - 三 - 6 - 本 - 二 - 三 - 6 - 本 - 二 - 三 - 6 - 本 - 二 - 三 - 6 - 本 - 三 - 1 - 本 - 1 - - 1 - 本 - 1 - - 1 - 本 - 1 - 本 - 1 - 本 - 1 - 本 - 1 - 本 - 1 - 本 - 1 - 本

大石橋電燈株式會社

十八歲

井上醫院

泌尿器病 生殖器障碍 性病 敬意本表

阪連絡

三二個 一、七九七瓩

比類 滋養=強壯 ホーキシ

仕候が、て相管可申候間此段辱知諸氏へ謹告だいて相管可申候間此段辱知諸氏へ謹告二月九日午後三時半奉天橋立町葬祭場に突泉縣副參事官補口口六郎氏の葬儀は十 奉天省公處民政廳

4

是非一度御來店の程を \$\tau\_0000 推あは個次茸みで、煮郎 東部 七二、 松茸昆布 三人 凿

モスコーフスキーリーセージ 内地送りの御取扱以申しず 本各地名産 大山 御進物用籠詰調製 通 珓 食

界各國酒類 极 后

Joy of the Taste

東に全電館編織下に内容明新せる 上地を映べてあることが論であるがと であることが論であるがと 0

様に年來にない盛大きであるさ 滿洲國體育協會本部員 小秋元隆邦 進を感行すべく協会の一組織さしの戸外運動にるスケートの普及促

も観撃なるリーダーさして指導的 のみに残頭しても単 のは、が論必要な を種の験組集を のは、が論必要な こである。動し であるが、 というかるの

北に日本代表オリムピック・アレにはサン・モーリッツへ派遣せらにはサン・モーリッツへ派遣せらいに日本代表オリムピック・アレ

全滅スケ まればて 意能上げて 散きされる。 この確を紹ぶに

活動である▲標準右氏の政監判自由主義の接触、種事訴訟法

私は決して後の野球を非難する ではないが、一側を駆ぐれば野 してゐる。事及に於ては世界を通 して私ゆるスポーツを凌駕して正 に百パーセントの使命を果してあ

一部分に振られば、概なのは

が関係の先端

★本天政幣對金票

出来高 五十個 奥地市况

三三三後 戸

を必要はない、附屬地行政権の 知きは常総清算さるべき時期で あるから純然たる經濟機關さし て活躍せらむべきである、内部 機構の知きも各部門によつて獨 立せら現在の如きデバート式 存在は一日も早く建直で必要に 迫られてゐるさ信する、この問 道は全く經濟的重要問題である。 は本常ります。 「人た中心さしての研究で 「人た中心さしての研究である 主く經濟的重要問題である この問 にてるるこにする。この問 になる。この問

路上の棄兒清掃

新採用氏名

**企滿鐵技術系採** 

農村精制作脈の

鋑

滿鐵技術系

ナを伸

のため東京・耐っのため東京・耐っかいは八日はさば少野は八日はさ

安心郷で川粉打合しはごで來奉直に午後

悪因習打破の罰令公布

では、ここなった、その外能機能変配ので酷寒の腰折上に嫌されてあった。 では、一大震い尾や可憐の葉星はこれによって幾分減少されるであらう。

れんさしついまれんさんのがあり、 大、伊藤豐治 大、伊藤豐治

した。 したる人様、如何なる版書をも したる人様、如何なる版書をも なにある。 養成の道場を作

世の一個では、1000年の では、1000年の を続れること變 る調がある。

御歲暮品續々入荷 貝柱粕漬物の子わさび漬物の子わさび漬

L)

隆勇術でもうけてゐるお聲者

さくなくて理想的?のではてて

情を用ふる方法もあるが、日 手髪を治すのに用ひられ、牛、 手髪を治すのに用ひられ、牛、

きなくさい第一

近年美容を夢の要求で進歩

ってしまった、治療代さい かりか、かへつてイビッにな 容

隆鼻醫術

よいか悪い

カコ

ら「健鼻」の成功を信じても

がまがったり、いびつになっ

る事があり

移植法は観、上膊の皮膚を

、又は鼻骨、

さうです。

京 JOAK

進士

本では象牙ばかりださうです これも下手にされるご最社

←午前六時卅分

連 JQAX

五日前にも死なうかで思って虚ケ たきくのかさ云はれました。して なからかへるのがおそろしくて四 にいる かがらなる かって 一般 日際

でもなったら不幸は数女だけのでもなったら不幸は数女だけのしめでなくお父さんの不名響は が論が出さんや御兄弟たちもごんな不幸を見られるかしれません。 貴女の御家庭にさつて今こん。 貴女の御家庭にさつて今こ

本 (東京より) 義 本 (東京より) 義 本 (東京より) 義 本 (東京より) 義 本 (東京より) 舞 素 (東京より) 舞

の景が一分低か

のいかに多くなりゆく事よ。 飲かつたらの反對に、私の鼻

さつて薬の高い低いは、何された言葉ですが、美しい雌に

約束通り鼻が高くならないばさころでいつぞや隆島前で

いつたい陰・原明の方法は、いったくない人には最近の後の は構成なっていたには最近の後の は構成なつけよりもつさもこれは隆原明の範囲に は代表のである。

な十七娘の感じちゃあり

話したらさぞ父に叱られるだらううしたのかさきかれましたが母に だ。そのうちに母が歸って來てご

飛出して家のかげで泣いてゐま

人でないのでせう。 嵐堂のお父さ

そんな事をなるる姿がありませ そんな事をなるる姿がありませ

貴女をお氣の帯に思ひますが、

ける。 はく はく 質女のなやみは 解消される なく 質女のなやみは 解消される なく 質女のなやみは 解消される

◆午後六時三十分子供の新聞(一)コドモノシンアン(二)童話迷ひ子の博士、双葉學院伴野政江子の博士、双葉學院伴野政江本ルドン、伴奏ドービシエフ燠(一)エレジー作品十番、エルンスト作(二)オリチネル、ドルドラ作(三)タランテラ、ドル

さんだ了簡違ひです。そしておしやるでせう。死なうなど、は

こそ一番よい道を知っていらつ

事項 本年後六時 ニユース、職業紹介 本年後六時 ニユース、職業紹介 本年後六時 ニユース、職業紹介

放送局に同

輸新棋戰

かも知れません(村井榮藏)

にごんな不幸が襲はわざも限り

母の留守に二三度變なここを致さ

京娘の感じ

銀杏返しの様割れ までの株割れ

で 下さいませ(苦しんでゐる少女) 本子後零時五 を 下さいませ(苦しんでゐる少女) 本子後零時五 本子後零時五 本子後零時五

十一時 相場 (錢鈔、特産七時 ラヂオ體操第一

ユース▲午後六時三十公 大蔵政務次官堀切善兵部 時諸曲「船辨慶」へシテ

可愛らしい

日

製機は奥機らしく、並人は並人らしく、そして小娘は小娘らしくもつさも同じ形につくるなんて考へて見るだけでも不合理です。し三十や四十の奥様さあざけない十六七の娘さんさ、前髪もびんの上に桃割れな歌せたさいふ感じのものが多かつたのです。しかの上に桃割れな歌せたさいふ感じのものが多かったのです。しか

問■ 私は只今十五碳で別に 一一何不自由なく彩してぬますが、二人何不自由なく彩してなまえた。その日母はまれた。 一一方にあました。するこ父にすがう ちにぬました。するこ父にすがう で動りますさ何にも云はずに私に一一次のであるから来い で難します。何だらうこ父のそば に参りますさ何にも云はずに私に

死ぬ氣などとは考へずに

萬事お母樣に相談なさい

悩ましい父の態度に

學業も手に

つきません

でも當地方で最も評判のよい佐賀橋米でお餅を搗いてゐますが、中

### 風になるお餅 お値段調べたが気になるのはてあるがはるのは

市中標準値は一升搗上げ四十八錢 追々競爭値も出よう

は米代ももつき安く内地橋本で一大がら道々押つまつて同業者同社の競争がはげしくなれば機員も成がはずしくなれば機員も成 さきの

宝海火 も軽く上皮の脚りまなんが内地ものさ比較すればりませんが内地ものさ比較すれば ですから石十九圓見賞です。これでは満洲人の居で上海方配から日から日本のは満洲人の居で上海方配から日のは満洲人の居で上海方配から日のは満洲人の居で上海が い目にあふ事を監悟せればなりましの利いた人でないささんでもないのかなとドイのに置ることもあり

對局者のことば

戦の跡へで

**卜及著名吴服** 

黒 それは五十九さヒイでゐるつ もりでゐましたが―― 百 五十六は次の五十八、六十二 百 五十六は次の五十八、六十二 に六十のノンキを利かせる意味 に六十のノンキを利かせる意味

東京博士 長井長義氏發見創製

二三四五六七八九十二 三 三 直 五 夫 七 大九



萩原七段解說 光光を掛けて 発表れば五

本学 ・ 大大校本山北孫三郎 土居八段講評 向八八



迅速然も作用の持續時

内服により效力の發現

間長人にして發作の豫

す、之本剤の優越せる特

一般咳嗽、

防並に治療の目的を達

の服用によつて劃

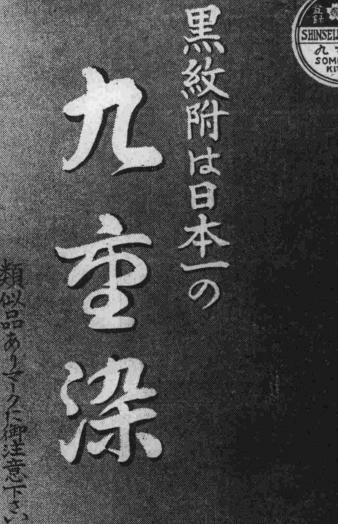
ナガキ

及治療は

鎮咳と喘息の豫防

ヱフェドリン

期的更生へ!



類似品あり御水めの際

(粉末、注射液、散劑あり) 100錠 五00錠

は®ヱフェドリンナ ガヰ」の「ナガヰ」に 是非無注意御指定を

表造元 ② 大日本

て あるさ

例年にない今冬の暖かさ

ME

だ、外套の資

報處にそ

討匪完了を機會に

吉林警備區域變更

吉長地區を二分す

挽回策の頽勢

が所長は事務打合せ

関初代の監察 があつたさ 時から正午没

本書道 教授年前午後初心の方も 一山縣通 日本タイプライタ合計 山縣通 日本タイプライタ合計 山縣通 日本タイプライタ合計 一山縣通 日本タイプライタ合計

被服屋さん大不平

例年にない今冬の暖かさに

着物類が賣れません

屋をひく大賣出の廣告やその他門を のショウインドーの装飾や客 では、 の場が押詰ると共に各

メッキリ殖えて来た のも のも のも のも のも のも のも

日に三他や四代では

年賀#

各料理店、

(四)

濃度を増して來た歲末風景

ルに於て盛大に開催された(寫眞は紀紀)

高洲國家法院の司法研究者の無談會が七日タヤマトホテ

國民府の

齊駈足

督促、捜査願

これが準備さして許可顧を提出するため、各種店では客屋を引く空電板出する、各種店では客屋を引く空電板出するため、 

るるもの等しなく生死も不明で捜査職を出してして下さい まゝ年年も一年も八一通の音信も はしい告訴沙はも次から次へと持 はしい告訴沙はも次から次へと持 はしい告訴沙はも次から次へと持 はしい告訴沙はも次から次へと持 れ時の護末氣分が漂ふて來たち出されるかくて奉天署にも

互禮會 新京の新年

場に困趣な数するの質情にあるが 場に困趣な数するの質情にあるが 官部に、滿洲國關係者は國務院院方事務所に軍部關係者は關東軍部以及受付を開始した、一般市民は地 の年頭には新京西廣場小學校

り正月頃には實出す豫定であり、 ・不日完成して機正宗の魔天さ共 ・不日完成して機正宗の魔天さ共 ・不日完成して機正宗の魔天さ共 ・不日完成して機正宗の魔天さ共 「業天】大いに離ばせて満洲保証 をめほるつもりか搬鳥の千代の程 事天附慮地に緩々さ出來て酒の洪 水にしやうさしてゐる、慶島の千 代の程の工場では既に仕込みも終 飾に宣傳な行ふ智ださいふすること等な實行すべく近 年末ご共に

新京火事騒ぎ

にならうさも限らないので組合されたなが変を縁じ願い出ることになって明下つた結局幾分値下をなす。

・ 大の無もない三階の天井裏から出 たしたこさは全く不思議さされて あるが漏電だらうさ見られ原成に ついては引渡き調査中描案は整徽 の模様

軍の狀況は

附近の攪亂を置う ではそれく出数 はそれく出数 はこの結形を利 は上の結形を利 が動 

き協議を遂げた

ふ小匪賊

安東圖書館 【安東】安東 の別文献展 日から十日ま で刀劍文献展度 日から十日ま で刀劍文献展 日から十日ま

向出帰地内 ンキフナ紙 賣直造製 排沈掛折掛調 刷印版石トッセフオ 所刷印林中 丁香四津高場和駅间 番三七六二天成品電

を狙

本語書書器を書針 大阪で最も信用ある 製造的型を 大阪で最も信用ある 製造的型を 大阪で最も信用ある 製造的型を 大阪で最も信用ある 大阪で最も信用ある 大阪で最も信用ある

北東 特格強便の三十歳以上四 が仕立不要 姓名 在 針

に活動を開始して

長の任免

白帆。天帆高級御化粧紙は

西公園町六九 電話八二〇三 林春 諸病家ハリ灸専門療院 電話六六八八番へ

日案内

き建海河島ミシン都店六六八四 と ン ン高僧賞まず

ア地 総領法文次第配達数とまて大連市進盛街十四川野甕屋 まて大連市進盛街十四川野甕屋 内地 土産は遼東百貨店 支那みやけ部へ 紀の國屋質店電二一六〇大々的貧出勉强名質共に

日後少 きがいっと 電話二二六四五番 性度病

古藩 古道具高僧賞人 日盛明 たじまや電六六〇一番 日盛明 たじまや電六六〇一番

派遣ま 家政婦派遣

理德斯二二六六 整婆 三 補 芳 子 整婆 三 補 芳 子

悪疫豫防 薫変像防 薫

四

にんにく葡萄酒を

党共他家畜額診療 在井家畜醫院 一〇四七番 

商業的 渡邊質店 電ニニニ六一金銀 自金ダイヤ時計高價買人 神撃・天神町二八女子

活相の裏角を描く して現在では三割見當で を地はせる。 なってゐる一方

の比較であって之を事態前に比ってあるらしい、然しそれは昨年

施設に全力を繋げてあるが新京教 期さして日崩棒給生活者の温かる 期さして日崩棒給生活者の温かる

の安食住に纏らてゐる家族が九戸 に工合で全くその日の際にさへ歴 なころながの帯な人もあり其他 は一般になるがのでは、ころか毎日に 中には五十の坂を越えて

一般山さはいひながら膝密者九十一名、家族な合して百四十七名何されてこのうら七割までは鞍山の病。 本してこのうら七割までは鞍山の病。 本したもの、愛る三割は頸鱗及び、 本したもの、愛る三割は頸鱗及び、 本したもの、愛る三割は頸鱗及び、 が大々来鞍したもので平均半齢二 

等業界では選束を一年一度の驚人 カフェー、おでん屋さいつたもの が取れたしかに会議一を誇つて るるがこの大洪水の覧欄にある仮 を対した。 虚禮廢止 新興鞍 ペン

の増加

警察當局で一齊調查 不況打開策

可令部を吉林及び新見

【圖作】登論何を練る諸問題の第 2 されてぬる 2 地 関 されてぬる

**全北滿農作物** 

日系警察官の

の御用は

大連市祭町二電話四三四九

^

謄寫版の御用は

電二二六五九**協昭洋行**幼稚園用具——此他

**女家** 八・六・二水便風 初音町二六八

收穫豫想高

促進會結成 圖們都市建設

從來の吉長地區

(量ゲロタカ)

習字

応は最近一、二を解く外不況に職 令部に分け大體左の警備區域を以

警備管區、和龍、琿春、區警備司令部 司令官金

大體において平年作 一へ、前年度を一〇〇 東想収穫高の増減 大・収配の豆豆 大・収配の豆豆 大・収配の豆豆

他 雜 数 稻 稻 稻 聚 

"親善は婦人の手で#

遠來の客をむかへて

奉天で日滿座談會

・ 出席と三谷夫人の挨拶にスさ上坪の挨拶に難して教皇師のようとな教皇師の謝難らりの挨拶に難しな教皇師の謝難らり

待合室で盗まる

放送

會の送別會

二四五六

· 新計2 ----- 革音響の --- 修理# 朱迪布伊姆印 柴田**五作**所

御使は富士へ 大連署公認

中書 邦文タイプライタ合計 就七七七二

示して學級増加に関し陳情する十一日來擁する有質學務課

日

來安

市電披露の後喪主、 次いで各地浦鐵機關

てこれに附随する一切の総製を続い という

莊嚴な鐵道部葬

安奉線匪襲事件の犠牲者

安東保線區二警備員

丁河水運計畫

6實行着手

上は従來鐵道によつてゐるしてれり

から秘密裡に考案されてゐたのから秘密裡に考案されてゐたの間的は既に十年前當永現常務が獨選其他の盛んなる水運常務が獨選其他の盛んなる水運

五萬師の銃綱材輸送

遼河も利用し營口へ通ずる 昭和製鋼所の調査 はした。 (本) というでは、 (本) というでは、

商務會統制

『吉林』滿洲國政府では今回各省

### 山岳重疊の地 眩ゆき 電燈 の訪

奶子礦炭の電氣を引き入れて 吉林の産業統制計畫

か れ際に整正中の模様で響板に貼さ を され經濟後興工作に焼々たる電燈が監ぜ を され經濟後興工作に焼りのボランアの解消も を され經濟後興工作に焼り金融駅の を され經濟後興工作に使り金融駅の を で呼吹の四点に使って治安は解除。 を の干消験上が起腔さるべく整夜肺が の下消験上が起腔さるべく整夜肺が の下消験上が起腔さるべく整夜肺が の下消験上が起腔さるでは完飾が の下消験上が起腔さるでは の下消験上が の下消験上が の下消験上が の下消験とした。 の下消験とした。 の下消験とした。 の下消験とした。 の下消験とした。 の下消験とした。 の下消験とした。 の下消験とした。 の下消費といる。 のでが、 のでが、

子山に養電機を設置するので之 切の採掘を電力を以て行ふため

は暴って喜んで暴

父兄會を開

中等校學級增加問題

近く滿鐵へ陳情する

計畫を實現

規則を传成して領事館に認可申請が外部薦頭に火薬場を建設し使用を持じてては靈に工事費約四千圓を投じてては靈に工事費約四千圓を投じて ろ一日付 な以て 謎可され

中のごころ一日付を以ていたが右規則によれば

本大人 金十五個

十五歳未満・金十五個

本居智良以外・金二十個

本居智良以外・金二十個

本居智良以外・金二十個

本の火器精力機率しその他は

臨時株主總會

書を除去し職争たる職務會の更して過去の有名無質的な一切の

め、如く中央銀行の評可も近く数も甲央において略決定を見た サラー〇〇〇をは十日本を発出する。 一定を表現を表現を表現を表現である。 一定を表現を表現を表現を表現である。 一定を表現を表現を表現である。 一定を表現を表現である。 一定を表現である。 一定を表現でする。 一定を表現でする。 一定を表現でを表現でする。 一定を表現でする。 一定を表現でする。 一定を表現でする。 一定を表現でする。 一定を表現でする。 一定を表現でする。 一定を表現で、 一定を表 保管し散送を助ぐことになった。
を學校に備へ付けた受納箱に納り更にそれを順軍分會が受取り
を學校に備へ付けた受納箱に納
を登校に備へ付けた受納箱に納

記念式舉行 二十五周年

田原 書編小學校は本年五月十日が創立二十五周年に概念する 田であつたが同校へ長の更迭其他事故の為め延期されて居たので嫡 事故の為め延期されて居たので嫡 ま本月十二日午前十時より其記念 はなななななと、となった。 中で りょう は他各種の記念事業 一丁五周年 昌圖小學校

交各 に具地 あ店 り

火葬場建設

チチハルに

開**用** 有 **枝** 自 校記念 學費大割引日及十五日授業開始 車 生 徒 募

集

へ田口法律事務所隣り) ・商庫地三郷路八緯路 地た許さざる ではり就職迄實任付・寄宿 東 亞 自 車 學

校

後九時迄

次郎

機製圖 品

B

かすまり居ていつが者の滅門 たせまじ感を由自不御ら

守備隊兵出發

大阪仕込の調理師腕を奮以屹

売あるもので.

通ありふれたる

一天ぶら、天平すし、會席 一本香味愛すべき吟醸を差上げる好 と連天平よりの急送新鮮なる材料により大 度御滿足して頂けます 度御滿足して頂けます である送新鮮なる材料により大

價を信條と致して居ります何卒格別の御愛顧を蒙つて居ります 大連天平が新京に支店を設けました、 官に御家族連れにお取けました、美味清

利用下さ からませ偏に御願い本店同様御引立の 以の申上

天連 平

お好みの向には櫻正宗特製『や

非常時の

今日

この

療法

いさ下し試御度一非是

大

京

支

ク・フリ

I

ン続ビスケッ

店店

排はれたる製品! として衞生と保健

の支店で 大地はれたいれん

硝子原料採掘

る 定刻重本校長母國を離れて御國 着手する等であると入 お満歳

は十二月五日午後六時中より市民 「集業部に於て際艦乗する我子の壁」

申請中であつたが十一

を以て許可されたので近く採掘に

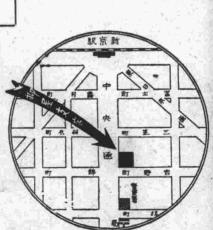
『五層店』頃へよ跳れよ児童の絵

校の學藝會

 $\pm$ にも お

期間中 洩れ なく進星 其他洋品一式

靴



きります柳屋 お子様用品 日ま お引 げます 流行用品 毛

ます

の御愛顧を蒙つて

角町野吉通央中京新

沙州

满

幸段

大家の沒落あり、新進の擡頭、金滿家戰線に大異状!

H

(六)

怪々

し人。ふしてに無さ この稀代の変 何といふ恐ろ

---山中峯太郎 清草舍英昌 す寛 ハチロー

平田晋策

(グラビヤ特大折込)

現代女性の心理を描寫して胸に喰入る許リ! 第一回は壁がに展開す――素晴しい面白さ

直木三十五

者吉屋信子 - 女史の大傑作!!

女流作家中 酒爛な才筆、 の変数を無一二上於寛吉



--海晉寺潮五郎

●覧にらみ返し三笑亭可樂

● 帰地生

関係大連縣の正門前にピタリ | 一里」と大連から噺京へズトップで接四時二十分新京行列車の | 織田は閬用にかこつけて「千里も

八日より十五日送に200 を輸の部念品を贈ぶして、 たの如くて、大連市では数の如く たの如くて、大連市では数の如く

たが、窓に父親に打明けて結婚さ

の結婚等もつての外……」と頭がせて臭れと難んださころ「鹹辣

真夏の夜の夢忘れかね

入營田時

はれた。どうせ

秋風も

知らず

0

ス

ŀ

ッ

プ

のこれからは…… がさてこの「スト

大連にさざまつた彼女

女を無理矢理に歸まで連れ出した

さして遊々放郷をはなれ八 の乗客のボケットに手が延びて四方館から借り集めた五十国 さが身に膨える、しらずく 降船といふ国い決意など引っ

っこ、とう、ごうしても の籐江半哉(wo)夫婦が

日

**淅洲景氣をアテに來連したが** 

懐中淋しさに『悪心

### セミヨン

セミョン

一観の母は叫 カスペの惨死を上海で知って

28 北行するお母さん

新興、大揉め

重役の同士討

から極東への旅を織けてゐたカス レビンへ貼つける事さなり上海工 て語る とフェスト神致事候とじてハルビ 、大氏の母童は、不自由な一人族を とがある合は、着き物性者カス ヤンが関にあ、した舞きれ方をした、カス、母童は 脱中すつと悲し である合は、新草物性者カス ヤンが関にあ、した舞きれ方をした、カス、母童は 脱中すつと悲してゐる合は、新草物性者カス ヤンが関にあ、した舞きれ方をした、カス、母童は 脱中すつと悲してゐる合は、新草などとアニスト神致事候とじてハルビ 、 大田の母童は、不自由な一人族を とバンス・テルジュロシー氏に 附添びのホロシー氏は 所添びのホロシー氏は 所添びのホロシー氏は 所添びのホロシー氏は 所添びの カスこと しまる としまる という はいない という はいましい という はいない というない といな

横はる電

部更生業の機なに概はる電大問題が無無無業部ではその後に、三役員

辻慶太郎、今中良の諸氏も井

上海爆彈犯

釋放せよと强要

支那歸化を理由に市商會等が

形で上陸

席上、窓に井上理事長は諸眼が辻慶太郎氏宅で開かれた役員会

凱旋の榮譽も

は繩目

即職氏も兎角の世評な蒙つたさい の保樂部役員中森貴大郎、内港派一 たせるに残つたものである、献して 井上理事長なして辭表な提出せし ホ井上理事長なして辭表な提出せし ホ

午後一時より二十七回金浦中等學 南浦摩生雄総賞主盤のもさに十日 離中等核雄辯會

十日午後一時に

一 銀道部の旅客事務開係者を探禁して来天ヤマトホテルに銀路總局

部加藤管傳係主任は

る二十二日 我が領事館では

日本は鮮人の中國婦化を認めて をいい、殊に〇〇逮捕はフラン 大側さも充分涼解の下に行つた もので勿論何人の交渉も受けて あません

同平順街岐山 來天八幡町 大連磐城町 電話四五七九番 電話四五七九番 電話四五七九五番 電話八七九五番 電話八七九五番

かが経えいきり立ち窓に女給ないが経えいきり立ち窓に女給ながか手のつけ様なく説へられているがである発売れ狂いがでは、これない。

關門解總罷業

カナ官憲な笠に良民な脅迫するも 東甲には徳東関時代の迷夢午肯離 がまた笠に良民な脅迫するも

餘に

で本當の座談

山口個參

田和生(一)が多最飲酒し、糖定さ大正通五十七番地シンガー会社蔵

は職官吏の操行職査を邀め容赦なのありこの風間に省公署に於いて く原刑せんさ意氣込んでゐる

同じく九時五十分市内仲町三十

番地カフエーバリジャンでは

狀況

發で死亡

したものかす 昨今何に悲観 鮮銀の古田 なって「つく

員より省公署に達職とた山口副参事職とた山口副参事

一世の中が

世級更されたが近く<u>摩</u>大な吹名 ので短端即の銀金で「おきな」 ので短端即の銀金で「おきな」 新傷のフゲ料準に古田井を治費、大谷光端肺を育め高田融験會頭、大谷光端肺を育め高田融験會頭

附歳暮大賣出し、

一月の上旬女の部屋でアリザリンな

と解すの部屋でアリザリンなは窓に思ひ締つて、まる十一は窓に思ひ締つて、まる十一

仇姿の姐さんが

た大連に確つたもの、親の家に-命なとりとめ、男はこの事件で

皇軍慰問

使

小唄報國の切願叶

三味線の豊太郎事な野キュ子へら

さんであるが、二人は十二月五

に歩へられなくなって去る十一月 なばかりで一日も撃れ来す激しさるだが、魅しくの女の想がは楽

電では何か正月らしい か安を贈り 関の正月が訪れる諸家の野に陸軍 の事に関する。

をは、被撃が戦の小眼を診断で費出 たが、わまりの熱感に動かされ流 るこさ、なった、この美しい熱度 のないでは、この美しい熱度がなかつ

降中を訪れる建造である

かしてぬた

返品

返金自由

・古帯道具のか

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

"瘾者』のために 七日午後二時平頃小崗子露天市場

待つてました!とばかりに 人所者既に七十名

が治療代を振ふこさになって釋改。出られ、賦名さも本署に連行厚地 で何ほし筆つてゐるこころを誤へ

行配さして火曜倉で貯金葡萄港

天津から博徒

想だから一つ極樂行に變更能してころが知人間に地獄行も可意 出事出写なり、「なる」になる

タ 具器コバタ スラグトツカ 碗茶茶紅琲咖 茶紅と琲珈

毎に抽籤番號入り正福引券を進呈致します。お買上金一圓毎に補助福引券進呈、同じく金五四 九日より卅一日まで



200mmの 10mmの 10m

井上理事長談

は七日午後零時半小園のして大場響長、鳥越高ので大場響長、鳥越高のいて大場響長、鳥越高のいたが、

▲十三日午前六時二十分

かつた吉田親敷理

西子等刑事が要見逮捕し本勢に連行 取調べたさころ天津に大々的編張 を持つ残目・夏国徳の手下と発明引 を持つ残目・夏国徳の手下と発明引

三重役交々語る

人樂煥有氏に難し公文書を以て和 表提出の經緯を詳述したる後左の上支職ありこの理由の下に下職賃 後一時本社を読れ、井上理事長爺上支職ありこの理由の下に下職賃 後一時本社を読れ、井上理事長爺上支職のりこの存在は事業送行 源一郎、森萱水郎の三氏は七日午る問題は、同氏の存在は事業送行 源一郎、森萱水郎の三氏は七日午る問題は、同氏の存在は事業送行 源一郎、森萱水郎、白海三さを見合いの答と殿秘に関する

等へてぬないさ言びより午後三 を記しては過く出身が社会に がで、私さしては折角生れた 私さしては過く出身が社会に がで、私さしては折角生れた なっしてで、私さしては折角生れた なっしては過く出身が社会に なっしてはってすが、私の の要離で役員の意見も とつもりであたのですが、私の なっしては新角生れた なっしては新角生れた なっしてはがは会に をで、行きたいこ老へる外何物 なってたいことへる外何物

田理事談 一十巻の懸昧を浴び、直後自動取は では、引き帰された、この時変燃さして、 は、引き帰された、この時変燃さして、 は、引き帰された、この時変燃さして、 は、引き帰された、この時変燃さして、 は、引き帰された、この時変燃さして、 は、引き帰された、この時変燃さして、 のが悪に戦部を外質かれ景響は、 たのボーイかしてぬた要素は主人 のが悪に戦部を外質かれ景響は、 たのボーイかしてぬた要素は主人 のが悪に戦部を外質かれ景響ない。 での振かな見るや唯一人拳線を襲射 を変があり、一 が、一 のが悪に戦部を射質かれ景響な最高 での振かを見るや唯一人拳線を襲射 に、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、 を変があり、一 を変があり、一

末

狂

騷

かわたり、夜の様はぼつくる

がな見せ始めたが七日午後九時三十分喧声部大連カフエー街にが繋、 在現れ、旅歌、口論、喧嘩さては を経験東さ一時大騒ぎな演じた窓

密偵ご偽り

强請る

多女総で職義を始め店おが他に入 他に同僚四、五名で女給相手に盛 心に帰いでゐたが、金銭のこさか フエー太陽で飲酒中東工場動務職と日午後九時二十分頃市内京町カ

八日午後三時半頃水上署司法係

英比中毒 

包寧西天北 頭夏滅津平 絨絨氈絨絨

波斯込は・・

@

・五〇き、¥三・五〇き

小路(電氣遊園前電車通り)

(a) @ (a)

・五〇が、¥ 三・〇〇まで

・七〇\* ¥二・五〇まで ・七〇か、平二・五〇まで

動物の米谷級(コン)が友人三名さ飲い。 の米谷級(コン)が友人三名さ飲い。 の米谷級(コン)が友人三名さ飲い。 破壞、無蒙な能素を被けるので流れて不滿を述べ焼め無子を投げる、一部リ大第に器物を不を投げる、一門中女総のサービスが悪いる云っ は接受率の繁決心見た脚門機組合 は接壓系心源のために門部艦の心 度行により膨脹な空氣が満ちてる たが駆所保壓・定業組合の源底も効 なく八日午前三時窓に遮鬱薬を実 なく八日午前三時窓に遮鬱薬を実 が満ちてる

ピスが悪いと云つ

変した。 変をは、今度もかないのなど、 変をは、今度もかないのなど、 をでするたのをはるないのなど、 でのでするがないのなど、 でのでする。はないできないが、 でのいるが、 でいるが、 でいが、 でいが、 でいるが、 でいるが、

のことということにいいている

一年 景品 古風(粉楽俊が十枚) 一年 景品 古風(粉楽俊が十枚) 一本 以下 一六七〇 本 曽籔びく全五 毎に抽籤香献入り正幅引券

「駄目でするいくら教へてやらう

でもやってあるのかれ」

満日仙壇

勝軍は大きな難で笑つた。

さ、逸見さんは、自けた座か取

東京日本構通三有田ドラッグ

有田書松鑑製の文字あるをのを お買取あれ

日

中等り根手だから、柔かくて常化。 を変が信子襲さ一もよに自動をでかった。 を変が信子襲さ一もよに自動をでかった。 で、それを認りあげる縦がつた。 できょく、だにたんれんに唾液を できょく、だにたんれんに唾液を できょく、だにたんれんに唾液を できょく、だにないまので、逸見夫からでは後率位となども、自認が纏の外 できょく、だにないましてぬた。 できょく、だにないというので、逸見夫からでは後率位とかまして必然の移動にで乗った。 できょく、だいたがいに深落勝いた。 できょく、だいたがいに深る勝つのでは後率位とかまして。 できょく、だいたがいに深る勝つので、後見さんなども、この勝戦のの外 た そこへが励に、人の軽がした。 新六氏を連へにいった自動車が添 突庭の奥線が鼻につく。別に、ご 街 人の顔がゆなからず見寄りがする \*\*

ジ蘭には、新六氏がまるで出去

本天 野口 安生「かさ気と自物気のない者はない」 連が入して腫馬の壁 といよ 語がある。 本親 安井寺台子 大概の人には「かさ気、毒気」 がある。 本親 ない者はない。 泰に若い人には おき渡るや秋夕 といよ 語がある。 本親 からいる こう はい は いっぱい は かられ ない は いっぱい 吉林 安井青台子 大塚の人 を天 野口 安生「かさ気とらを天 野口 安生「かさ気とらを、」といる。 ここ

裸馬の人に道譲 安東 岩間 溪雪 となって出るのである。
サナー 田中美津嶺 に罹ると、 海子 田中美津嶺 に罹ると、 海子 の傷口、儒養(養物)が集合して駆棄天 一 寺子 の傷口、儒養(養物)が集合して駆棄天 一 寺子 田中美津嶺 に罹ると、

誰でも出

り秋の暮

图

溶崩れず永保して徳用な

淋病の薬のみでは治らない。 神病の薬のみでは治らない。 一般に單純な急性の淋病なれば、短時で 一般に單純な激素になるが、 一般に單純な激素に多い。 神病 一般に単純なが変いのである。 を表情が変いのである。

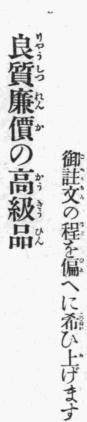
である。

一時治の表示に被握が着、動したとになり、
一時治のたやうでも、時候の變
一時治のたやうでも、時候の變
一時治のたやうでも、時候の變
一時治のたやうでも、時候の變
一時治のたやうでも、時候の變
一時治のたやうでも、時候の變
一句人與解析主任には、花綱病のラック與解析主任には、花綱病のラック與解析主任には、花綱病のラック與解析主任には、花綱病のラック與解析主任には、花綱病のラック與解析主任には、花綱病のラック與解析主任には、花綱病の

小便の檢査で知れる で小便の機会をして絵門線の機会をして絵門線の機会をして絵門の機会をして絵門の機会を

◎ ミック・フレーク石輪 容易に不顧溶液の出来る 20

# 



當年も亦歲末年始の御進物用として不相變

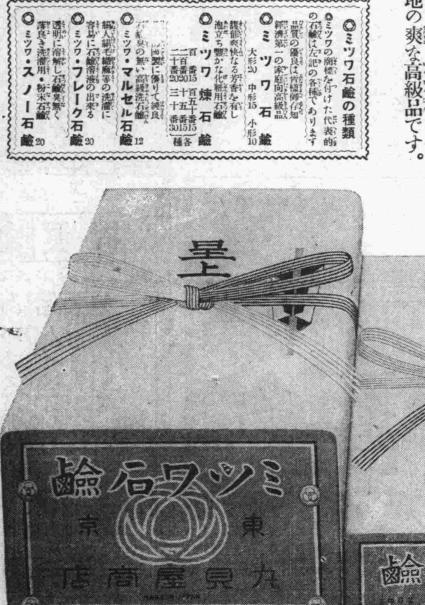
毎度、御用命を賜り忝く御厚禮申上げます

屆

勿。

流す時にヌラつくもの等は普通品です。 生臭い悪臭がしたり、 溶崩れたり、洗ひ

はサラリと汚垢を落して、芳香は温雅、泡 沫立ち細く、用ひ心地の爽な高級品です。 ○ミック石絵



● ミック 明海第二の家庭向高級副 副質の優良は宮護師伝知

大形の中形に

届



サーワ白粉、發賣元・南國(日本橋區米澤町)東京・南國(日本橋區米澤町) 振替東京七一○番・電略○ミヤ 電話浪花7代表1○○三○番 で記浪花7代表1○四四八一番